

電管協会報

一般
社団法人

沖縄県電気管工事業協会

<http://www.denkankyo.or.jp/>

[E-mail:info@denkankyo.or.jp](mailto:info@denkankyo.or.jp)

■会長対談シリーズ

沖縄防衛局 太田誠二調達部長
地元企業の受注機会確保に努める

■企画特集

金城稔元会長が旭日双光章に輝く
松島寛行会長が沖縄労働局長表彰を受賞



沖縄県立陽明高校



目次

CONTENTS

新春を迎えて

一般社団法人 沖縄県電気管工事業協会会長 松島 寛行	2
沖縄県知事 玉城 デニー	3
那覇市長 知念 覚	4
内閣府 沖縄総合事務局次長 畠中 秀人	5
一般社団法人 日本電設工業協会会長 山口 博	6
一般社団法人 日本空調衛生工事業協会会長 藤澤一郎	7

視点

インボイス制度への対応について	8
沖縄国税事務所 間税課 軽減税率・インボイス制度係	

会長対談シリーズ (48)

大規模事業の計画を推進 地元企業の受注機会確保に努める	10
沖縄防衛局調達部 部長 太田 誠二	

企画特集

新年賀詞交歓会	16
中央省庁の動き	
令和5年度沖縄振興予算案	20
金城稔元会長が旭日双光章に輝く	21
松島会長が沖縄労働局長表彰を受賞	21

話題

会員企業が各種表彰を受賞	22
県土建部優良建設業者表彰を伝達	23
宇栄原市営住宅の現場をパトロール	24
第40回安全衛生大会を開催	25
平和祈念公園でボランティア活動	26
県総合運動公園で清掃ボランティア	27
八重山地区で清掃活動を実施	28
施工管理技士検定に向けて対策講習を実施	28

協会の動き

沖総局と営繕事業で意見交換	29
県土建部と意見交換	30
工業高校教諭と意見交換	31
那覇電協の棚原事務局長が南部工業で職業講話	32
JW-CAD基本操作セミナー研修を開催	33
ゆいま〜る献血を実施	33
青年部会チャリティーゴルフ大会開催／収益金を寄付	34
沖総局の畠中次長と知念那覇市長を表敬訪問	35
県との災害支援協定に伴う情報伝達訓練を実施	35
理事会次第	36
各委員会の活動状況(運営・広報委員会、政策委員会、安全対策委員会、担い手確保・育成委員会)	38
賛助会員を活用しよう	41
電管グリーン入会のお知らせ	42
電管グリーン結果報告(令和4年7月～12月)	43
運営機構図	44
役員名簿	45

正会員・賛助会員名簿

正会員・賛助会員名簿	46
事務局日誌	54



沖縄県立陽明高校

浦添市大平の県立陽明高校敷地内で進められてきた校舎改築工事と併行防音工事が竣工した。

校舎改築工事では、同校の普通教室棟、管理棟、特別教室棟などのほか、図書室棟や園芸室棟などを新たに整備した。構造はRC造で平屋建てと4階建ての複数の建物を渡り廊下で接続している。建築面積は4526.07㎡、延床面積は14,485.77㎡。

同校は2017年度から陽明特別支援学校を併設校として、「共生」「共学」の理念の下、軽度の知的障害を有する生徒の社会自立を目指す総合産業科を設置している。

同校では今後、既存校舎の解体と屋内運動場の整備が行われ、子どもたちの学びの場として、これからの沖縄を支える人材育成を支える学び舎として、幅広く子どもたちの成長を見守ることが期待される。

【主な施工業者】

【監理】

(有)桜設計工房・(株)フォーム建築研究所・(有)ティ・エムエンジニアJV

【建築1工区】

(株)屋部土建・南洋土建(株)・(株)高橋土建JV

【建築2工区】

(株)大城組・(株)大興建設・(株)ゆうせき建設JV

【電気】

(株)日本電設・(有)大謝名電工・(有)三工電設JV

【機械】

(有)ヤマウチ設備・(株)大設JV

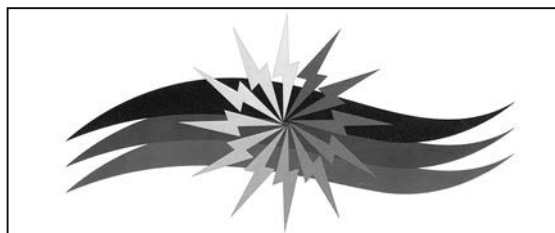
【併行防音工事・電気】

金城電気工事(株)

【併行防音工事・除湿換気】

國和設備工業(株)・(有)沖設エンジニアJV

協会章



DENKAN

電気と水・空気の流れをイメージの中に採り入れ、自然との調和が図形の基本をなしている。電気・管工事の相互関係の緊密性を流線的に表現することにより、相互の独自性と発展性につなげるモチーフが協会章の意図になっている。

令和4年度実践スローガン

1. 県内業者への優先発注拡大強化と設備工事の分離発注の必要性を強くアピールしよう
2. 施工技術及び生産性の向上を図り、品質確保と安全施工に努めよう
3. 働き方改革を推進し将来を担う人材確保と育成に努めよう
4. 脱炭素社会の実現とSDGsの達成に貢献しよう

電管協の案内

一般社団法人
沖縄県電気管工事業協会
(略称) 電管協

公共工事に入札参加資格を有する
電気及び管工事業の団体

- 創 立：1955年(昭和30年)4月
- 会 員 数：136社(R5年1月末現在)
 - (電気)41社
 - (管)35社
 - (電気・管)40社
 - (賛助会員)20社
- 従 業 員 数：3,954名(R5年1月調査)
- 正会員年商：約900億円(R5年1月調査)

《主な加入団体》(R5年1月現在)

- (一社)日本空調衛生工事業協会(正会員)
- (一社)日本電設工業協会(正会員)
- (一社)日本空調衛生工事業協会九州沖縄支部(正会員)
- (一社)沖縄県建設産業団体連合会(正会員)
- (一社)沖縄県建設業協会(賛助会員)
- (一社)建築設備技術者協会(賛助会員)
- (一社)公共建築協会(賛助法人会員)
- 沖縄県職業能力開発協会(正会員)
- 沖縄受信環境クリーン協議会(準会員)
- (一社)沖縄県労働基準協会(正会員)
- (社福)沖縄県社会福祉協議会(第2種会員)
- (一財)沖縄県社会保険協会(正会員)
- (一財)労災サポートセンター(賛助会員)
- 沖縄県警察官友の会(維持会員)
- (公社)那覇法人会(正会員)
- (一社)日本電気協会沖縄支部(正会員)
- (公財)暴力団追放沖縄県民会議(賛助会員)

※(一社)：一般社団法人、(社福)：社会福祉法人、(一財)：一般財団法人、(公社)：公益社団法人、(公財)：公益財団法人

新春を迎えて



より良い新年への願いを込めて

一般社団法人 縄県電氣管工事業協会
会長 松島 寛行

謹んで年頭のご挨拶を申し上げます。

皆様におかれましては、健やかな新春を迎えられたこととお慶び申し上げます。

また、旧年中は、本協会の事業運営に格別なるご支援とご協力を賜わり、心より感謝申し上げます。

令和2年からのウイズコロナの生活様式も4年目に入り、本協会の活動におきましても、関係各位のご協力を得て、概ね所期の目的を達成することが出来ました。あらためまして厚く御礼申し上げます。

沖縄県内においても、感染拡大と収束を繰り返しながら徐々に従前の社会経済活動、市民生活に戻りつつありますので、協会員共々、新型コロナウイルス感染症の収束に向け継続して感染予防・対策に取り組んで参ります。

本協会員の関連する工事の受注・施工環境に関しましては、欧州の政情不安定化や中国のロックダウン等に起因する原材料の高騰、

資機材の納品遅延等先行きの不透明感はありますが、関係各位のご支援・ご協力により乗り越えられるものと確信しております。

本協会は新年の決意を新たに、活動の柱であります公的機関発注案件の分離・分割発注、公共工事の施工・竣工時期の平準化、地元企業の活用等の要請活動や担い手確保・育成、労働災害防止、大規模災害への支援体制強化に引き続き取り組んで参ります。

また、ウイズコロナも見据えた働き方改革、生産性向上の動きも注視し、昨年より協会員と推進しております「沖縄SDGsパートナー」、「うちなー健康経営宣言」へ真摯に取り組む、更なる県内建設業界発展の一助となりますよう協会員一同努力して参ります。

新年の県経済、県民生活がより良い年となりますよう祈念するとともに関係各位のご健康をお祈り申し上げご挨拶といたします。

技術と信頼でサポートします。

優良認定工場 **JSIA** (一社)日本配電制御システム工業会



長嶺電機株式会社

代表取締役社長 長嶺 義 貢

〒901-2134 沖縄県浦添市字港川512-28

電 話 (098) 878-2121 F A X (098) 878-7222

<http://www.nagamine.e-arc.jp>

新春を迎えて



建設産業の持続可能な発展と 「安全・安心で幸福が実感できる島」を目指して

沖縄県知事 玉城 デニー

はいさい ぐすーよー いいそーぐわちでーびる。
明けましておめでとうございます。

令和5年の新春を迎え、謹んで年頭の御挨拶を申し上げます。

一般社団法人沖縄県電気管工事業協会の会員の皆様におかれましては、沖縄県の土木建築行政の推進に御支援、御協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

昨年は、新型コロナウイルス感染症拡大や軽石への対応が続く中、復帰50年の節目を迎え、今後10年間の新たな沖縄振興計画となる「新・沖縄21世紀ビジョン基本計画」がスタートした1年でした。

また、復帰50周年記念事業として、「沖縄復帰50周年記念式典」を始め、「美ら島おきなわ文化祭2022」や「第7回世界のウチナーンチュ大会」などの開催に加え、土木建築部関連では、モノレール3両化、沖縄の風景づくり、「K I N サンライズビーチ&海浜公園開園式」、令和首里城復興イベント「いざ首里城 令和の木曳式」等をとおり、今日までの歴史を振り返り先人達の労苦と知恵を学ぶと共に、大型プロジェクト等を広く発信することができました。さらに、社会基盤となる県営南風原団地建替工事第3期の竣工・入居開始、宜野湾浄化センターでの水処理施設の供用などを行うことができました。

御協力・御尽力いただいた方々にこの場を借りて感謝申し上げます。

さて、「新・沖縄21世紀ビジョン基本計画」は、SDGsを取り入れ、県民一人一人の参画により、社会・経済・環境の三つの側面が調和した「持続可能な沖縄の発展」と「誰一人取り残さない社会」を目指すとともに、ウィズコロナからア

フターコロナの新しい生活様式に適合する「安全・安心で幸福が実感できる島」を形成することとしております。

本計画において、道路・空港・港湾・モノレールなど交通体系の整備、公営住宅・公園・下水道など生活基盤の整備、河川や海岸などにおける防災・減災対策及び社会基盤の耐震化・長寿命化の取組、ICTなどの新技術の活用などに取り組むこととしております。

インフラ施設等の老朽化対策や脱炭素など重要性を増した課題や、首里城の復興、SDGsやSociety5.0社会の到来を踏まえた社会基盤整備など新たに生じた課題、社会情勢の変化などにも対応してまいります。

県におきましては、建設産業の働き方改革を進めながら、将来の担い手の確保を図るという課題に対応するため、適正な工期設定に努めるとともに、建設キャリアアップシステムの普及、週休2日制の導入、ゼロ県債等を活用した施工時期の平準化やICT活用工事による生産性向上の推進、社会保険加入の徹底及び建設産業の魅力発信に積極的に取り組んでまいりますので、引き続き皆様の御理解と御協力をお願いいたします。

一般社団法人沖縄県電気管工事業協会におかれましては、「新時代沖縄」の到来に向け、一層のお力添えを賜りますようお願い申し上げますとともに、貴協会のますますの御発展と、会員の皆様の御健勝・御活躍を心から祈念申し上げます、御挨拶といたします。

くとうしん ゆたさるぐとう うにげーさびら。

新春を迎えて



期待感と高揚感にあふれるまちづくりを推進

那覇市長 知念 覚

はいさい いいそーぐわちでーびる。ぐえーさちうんぬきやびら。

輝かしい新春を迎え、謹んで年頭のごあいさつを申し上げます。

一般社団法人沖縄県電気管工事業協会の皆様におかれましては、日頃より那覇市の建設行政に対しましてご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

はじめに、昨年11月の那覇市長選挙におきましては、市民の皆様から市政運営への負託を頂くことができました。これからの市政運営を「ひとの“和”でまちに笑顔をはとの“輪”でまちに元気を」という言葉で表し、誰もが思いやりと寛容の心を持つ社会で多くの力をひとつにまとめながら、このまちに暮らし、働き、集う、全ての人々の期待感と高揚感にあふれるまちづくりを進め「市民のために、市民と共に」を胸に、未来への力強い新たな一歩を踏み出したいと考えております。

那覇市におきましては、老朽化により建て替え工事を行ってまいりました小禄支所及び、消防力強化の観点から新設する西消防署小禄南出張所の複合施設が宇栄原の旧小禄支所跡地に完成し、新支所は、今年の1月10日より開所しており、小禄南出張所については、2月1日の開所に向けて準備を進めてまいります。

良好な居住環境をつくる市営住宅建設関連では、2019年度より着工してまいりました石嶺市営住宅第6期建替工事が、昨年9月完成し、現在工事中の宇栄原市営住宅第5期建替工事に加え、大名市営住宅第4期建替工事及び真地市営住宅第1期建替工事を着手する予定となっております。

安全安心な教育環境をつくる学校関連では、2019年

度より着工してまいりました開南小学校屋内運動場及びプール改築工事が、昨年6月に完成し、現在工事中の与儀小学校、識名小学校の校舎・屋内運動場等改築や天妃小学校校舎の改築工事に加え、若狭小学校及び松島中学校の屋内運動場等改築工事を着手しております。今年、古蔵小学校及び松川小学校の屋内運動場等改築工事に着手する予定となっております。

これらの工事発注におきましてもこれまで同様、分離分割発注に努めていく所存でありますので、皆様方のご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。

建設業界をとりまく環境は、まだまだ厳しい状況が続いていますが、那覇市としましては、一括交付金などの有効活用に取り組むとともに、人と人が支えあう「市民との協働によるまちづくり」を推進し、環境の改善に向け努力してまいりたいと考えております。

貴協会および会員の皆様方が永年培ってこられた技術と経験は、素晴らしい財産であり、那覇市のまちづくりにとりましても皆様方のお力が必要不可欠であることは、だれもが認めるところであります。この一年も、ますます皆様方が活躍される場面が増えてくるものと思っておりますので、どうか、今後とも中核市那覇にふさわしい「まちづくり」のため、お力添えを賜りますようお願い申し上げます。

結びに、皆様には、今年も那覇市のまちづくりへの変わらぬお力添えを賜りますよう、お願い申し上げますとともに、希望に満ちた飛躍の年となりますよう、心から祈念申し上げます、新年のごあいさつといたします。

いっぺー にふえーでーびる。



でんきとガスのセット割

でんきとガス割



Powered by
沖縄ガスニューパワー

新春を迎えて



沖縄振興を支える社会資本整備を 推進

沖縄総合事務局
次長 畠中 秀人

あけましておめでとうございます。

令和5年の新春を迎え、謹んで年頭のご挨拶を申し上げます。

一般社団法人沖縄県電気管工事業協会の会員の皆様におかれましては、日頃より沖縄総合事務局の官庁営繕事業等に対し、多大なるご協力とご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。

昨年、沖縄県は本土復帰50周年を迎えました。復帰直後から道路、ダム、港湾、空港、公園等社会資本整備が進められ、県内の経済の発展と安定した生活の確保に大きく貢献してきました。これからも良質な社会資本整備に誠意をもって取り組んで参ります。

以下に沖縄総合事務局の主な事業をご紹介します。

首里城正殿においては、令和8年の復元に向けて、昨年9月に木材倉庫・原寸場（仮設）を完成させました。令和5年度には正殿を覆う素屋根（仮設）を設置し本体の現地組み立てが始まります。素屋根等には、一般来園者のための見学窓を設け、工事過程の段階的な公開を行い、見せる復興にも取り組みます。

道路整備では、「新広域道路交通計画」及び「防災・減災、国土強靱化に向けた道路の5カ年計画」に基づき、那覇空港自動車道や沖縄西海岸道路、名護東道路等の高規格道路と代替機能を発揮する直轄国道の整備、道路施設等の老朽化対策を進めています。

昨年は、与那原バイパスが暫定2車線、浦添拡幅が暫定8車線で開通しました。引き続き災害に強い幹線道路ネットワークの機能強化に向け、那覇空港自動車道の小禄道路や豊見城東道路、沖縄西海岸道路の読谷道路、浦添北道路、那覇北道路などの事業を推進します。

港湾整備では、国際クルーズ船の運航が再開される見通しであることから、感染防止対策を支援するなどクルーズを安心して楽しめる環境整備を促進していきます。

また、竹富南航路の保全・管理に取り組むとともに引き続き那覇港臨港道路若狭港町線や平良港複合一貫輸送ターミナルの整備等に取り組んで参ります。

更に昨年は、沖縄におけるカーボンニュートラルポート（CNP）の形成に向けた方向性を取りまとめ、引き続き港湾管理者のCNP形成計画策定を支援し、港湾における脱炭素を推進して参ります。

皆様方と関わりの深い官庁営繕事業につきましては、大規模災害に備え、地域と連携した防災拠点となる那覇第2地方合同庁舎3号館の工事を令和3年10月に着手し、令和5年度の完成に向け施工中です。

本庁舎の整備により、沖縄総合通信事務所や沖縄地区税関などの入居予定官署が現在使用している施設の分散化や庁舎の耐震性能不足等の解消を図ります。

さらに災害応急対策に従事する沖縄气象台や当局南部国道事務所が入居し、那覇新都心地区に集約されることで災害発生時の連携が強化され、災害に強い地域づくりを支援するとともに、市民に開かれた情報発信スペースなどの整備、周囲と調和した景観形成により、魅力あるまちづくりの貢献に取り組めます。

これらのインフラ整備に欠かせない建設関連産業の担い手確保の一環として、週休2日の定着の推進については、原則全ての工事を対象とし、併せて「毎月第4土日の現場一斉閉所日」の試行を実施しています。また、建設技能労働者の処遇改善においては、技能や経験が客観的に評価され適切な処遇につながる建設キャリアアップシステムモデル工場の試行を行っています。

沖縄の産業の未来を担うと同時に、大きな自然災害にも対応しつつ、県民の生活を支えるのが建築物。それを確実に担保するためには、皆様方の役割は非常に重要です。

私どもの営繕事業におきましても、「新・担い手三法」でいう「発注者の責務」を果たすよう、同法に織り込まれた施策を具現化すべく、適正工期の設定や、施工時期の平準化、設計段階からのBIMの活用、現場における設計意図の的確な反映など、「働き方改革」、「生産性向上」の歩みを、皆様のご協力を得ながら、更に進めてまいります。

結びに貴協会並びに協会会員各位のご発展を祈念して新年の挨拶といたします。

新春を迎えて



魅力的な働きの方の提供を目指して 働き方改革を推進

一般社団法人 日本電設工業協会
会長 山口 博

皆様明けましておめでとうございます。謹んで新年のご挨拶を申し上げます。皆様には当協会の活動に対し日頃から多大なご支援を賜り、この場を借りまして心から御礼申し上げます。

去る2020年当初から対応に追われてきました新型コロナウイルス感染症に対しましては、昨年は、「With コロナ」という発想のもとで、経済社会活動も様々な安全対策を講じながら旧に復していこうという取り組みが進み、わが協会においても、JECA FAIR（電設工業展）や会員大会を所要の安全対策を講じながら3年ぶりに開催することができました。まだ、従来のスタイルには完全には戻れないものこれらの催しを開催することにより、関係者がフェイストゥフェイスで一堂に会し交流することのありがたさ、貴重さを改めて感じるすることができました。

本年、わが協会にとっての最も重要な課題は「働き方改革の推進」です。労働基準法の「時間外労働の規制強化」の建設業への適用もいよいよ明年4月に迫ってきました。わが電気設備工事業も建設業の一翼として、社会のインフラを守り、国民の豊かな経済社会生活を創造するエッセンシャルワークです。この役割を果たすためには、必要な人材を確保し、将来にわたり持続可能な産業として成長していくことが必要です。将来を担う人材にとり魅力的な働き場の提供するためにも、これらの課題を着実に達成していかなければなりません。

このため、今年の当協会の会員大会決議においては、「持続可能性に満ちた（サステイナブルな）事業発展のため“チャレンジ”を続けよう！」をスローガンに

- ①令和6年4月に迫った「時間外労働の規制強化」を見据えての働き方改革の加速
 - ・現場の「4週8休制」に向けた、ロードマップの作成
 - ・施主・発注者を含めた工事施工関係者との合意形成
 - ・労働基準法の規制内容の再確認と対応準備
- ②未来を担う人材に魅力ある働き場を提供
 - ・電設業界の魅力の一層のアピール
 - ・若い働き手にとっての魅力再発見
 - ・働きがい、生きがいを感じる事が当たり前の職場づくり
- ③「現場ひとつひとつから」の働き方の見直し
 - ・適正な工期の設定、資材価格等の変動を反映した適正な請負価格の形成
 - ・生産性の向上による業務の効率化
 - ・多様な人材の活用による業務の活性化を決議内容といたしました。

どの項目も、わが業界みずからの意識改革と前例にとらわれない取り組みが必要となってきますし、また、事業のパートナー、関係者の方々のご理解とご協力も欠かせません。高い意識のもと、強い決意をもって行動していく必要があります。

皆様にも、このような状況をご理解いただき、ご支援ご協力いただければ幸いです。

結びに、今年の干支は「癸卯（みずのと・う）」です。「これまでの努力が花開き実り始めること」を意味しております。干支にあやかり、本年が皆様の飛躍・向上の年となることをお祈り申し上げます、新年のご挨拶といたします。

新春を迎えて



建設業の長時間労働解消に向けて 取り組む

一般社団法人 日本空調衛生工事業協会
会長 藤澤 一郎

新年あけましておめでとうございます。

令和5年の年頭に当たりまして、一言ご挨拶を申し上げます。

先ず昨年1年間を振り返りますと、新型コロナウイルス感染症の流行も3年目となり、相変わらず感染者数の増加と減少を繰り返す中、これまでのような感染拡大防止のための行動制限は行われず、コロナ禍で痛手を負った旅行業や飲食店に対する支援も始まり、経済再生に向けた取組が進みつつあります。一方、全世界に衝撃が走ったロシアのウクライナへの軍事侵攻も、未だ終結の動きはなく長期化の様相を示しているほか、我が国周辺では、中台の対立、北朝鮮のミサイル発射など近年になく国際情勢が緊迫した1年でありました。このような状況下開催された2月の北京のオリンピック、パラリンピック冬季競技大会でのメダル獲得、11月のFIFAワールドカップカタール2022でのグループステージ突破と、日本選手の国際舞台での目覚ましい活躍に大いに盛り上がったのも記憶に新しいところです。

さて、建設業の状況ですが、旺盛な民間需要に支えられ総じて受注は堅調なものの、一昨年来の原油価格の上昇、物流の停滞、半導体不足に加えて、昨年当初からの急激な円安の進行による資機材価格の高騰、納期の遅延により、各社とも工事採算の確保に苦心しているという状況ではないでしょうか。円安や原油価格は最近やや落ち着きを見せておりますが、物価上昇は続いており現在のような水準は当然継続するのではないかと危惧しております。

こうした中、令和6年には、働き方改革の柱である改正労働基準法による時間外労働の罰則付き上限規制が建設業に適用されます。日空衛では、5年間の猶予期間中の基準達成に向けた行動計画を策定し、会員各社が生産性の向上、業務の見直しなど様々な取り組みを行ってきました。しかしながら、会員へのアンケート調査では、時間外労働、休日取得とも改善は見られるものの、目標達成には至っておりません。残されたこの1年が正に正念場です。このまま来年4月を迎えた場合、

最終的には施工対応が困難な局面も想定され、社会的、経済的に大きな損失につながる可能性も懸念されます。もちろん、この問題は、設備工事業だけで解決できる問題ではありません。発注者だけでなく、元請のゼネコンの協力も必要です。日空衛としても、これらの団体への働きかけを引き続き行ってまいりたいと思っておりますが、会員各社のより一層の取組を期待するところでもあります。

昨年は、日空衛の全国会議も3年ぶりに開催され、また、各支部の活動も順調に行われ、地方の会員の皆様の意見を直接聞く機会を多く持つことができました。その中で感じたこととしましては、担い手不足や公共団体の直接(分離)発注に対する危機感が地方ほど大きいということでありました。日空衛では、平成27年に、空調衛生工事業のあるべき姿として、「日空衛2015-新たな中期ビジョン-」を策定し、進めてまいりましたが、この10年間の業界を取り巻く社会・経済環境の変化を踏まえ、新たな中期ビジョン「日空衛2025(仮称)」の検討に今年から着手することとしております。その中では、このような地方の会員の皆様の意見もできるだけ反映させていきたいと考えております。

最後に、昨年中は、協会運営に当たりまして、副会長、理事、監事、諮問委員を始め、会員各社、各団体の皆様のご理解、ご協力を賜り心から感謝申し上げます。

昨年5月の総会後に、第40期の期中ではありましたが、長谷川前会長の退任によりその後任として会長に就任し、半年余りが過ぎました。本年は、第41期を迎えることとなります。日空衛としては、新たな中期ビジョンの検討だけでなく、時々の課題に的確に対応するとともに、業界の将来を見据えた活動を推進してまいりたいと考えております。本年も業界発展のため、会員の皆様と一丸となって取り組んでまいりますので、引き続き、会員各位の積極的なご参加、ご協力を何卒よろしくお願い申し上げます。

会員の皆様のご健勝とご多幸をご祈念申し上げます。年頭の挨拶といたします。



インボイス制度への対応について

沖縄国税事務所 間税課 軽減税率・インボイス制度係

〈インボイス制度に向けて〉

消費税の適格請求書等保存方式（インボイス制度）が本年10月1日から開始されます。制度開始時からインボイス発行事業者となるためには、原則として本年3月31日までに登録申請いただくことが必要です。

適格請求書（インボイス）とは、「売手が買手に対して正確な適用税率や消費税額等を伝えるための手段」として売手から買手へ交付される書類等です。具体的には、現行の請求書等の記載事項に①登録番号②適用税率③消費税額一等を追加した書類やデータののことをいいます（イメージ参照）。買手は売手から交付を受けたインボイスの保存がないと仕入税額控除ができないこととなりますが、このインボイスを発行するためには、インボイス発行事業者の登録申請が必要です。

申請期限間際は非常に込み合うことが予想され、登録までに時間を要することが想定されますので、登録をお考えの方はお早めに申請いただくことをおすすめいたします。なお、この登録は課税事業者が受けることができますが、免税事業者であってもご自身の事業実態に合わせて、インボイス発行事業者の登録を受けるかどうかをご検討ください。

登録をされた場合、事業者は、売手と買手、それぞれの立場での準備が必要となります。

例えば、売手として請求書等をインボイスに対応したものにするほか、継続的な取引先には登録番号を通知いただくことが考えられます。また、買手としては、取引先がインボイス発行事業者の登録を受けているか、受領している請求書等がインボイスに対応しているかなどをご確認いただくことが肝要です。この確認については、継続的な取引の有無や、取引額、取引先の規模などに応じて行うことも一案です。


また、規模の大きな事業者については、経理部門だけでなく営業部門や調達部門の従業員の方に対するインボイス制度に関する研修や社内システムの整備なども必要になる場合もあります。

このような準備を進めることによりご自身だけではなく、取引先の準備にも資するものとなります。円滑な制度対応に向けて、すでに事業者間で登録番号の確認など、制度の開始に向けた準備が始まっているところもあると聞いておりますので、早めのご準備をお願いいたします。

〈元請・下請それぞれの立場で〉

ご自身が免税事業者である場合や、取引先が免税事業者である場合の対応に関する考え方については、関係省庁連名でQ&Aが公表されています。


例えば、インボイス制度を契機とした取引条件の見直しについて、独占禁止法などで問題となる行為、免税事業者であり続けた場合の取引の影響、


比嘉工業株式会社

代表取締役会長 **比嘉 広明**
代表取締役社長 **新里 孝夫**

事業本部 沖縄県西原町字小那覇九〇三番地
〒901-0103 電話 (098) 945-1462 (代)
FAX (098) 946-1835
URL <http://www.higa-kogyo.jp>

人に優しく調和のとれた
社会システムを創る

 **光電気工事株式会社**

代表取締役会長 **金城 稔**
代表取締役社長 **金城 正司**

本社 沖縄県那覇市字大道78番の7
支店 沖縄県宜野湾市字我如古408-1
〒901-2214 電話 (098) 898-4111 (代)
FAX (098) 897-1299


株式会社 祖慶電設工業

代表取締役 **祖慶 良昌**

本社 那覇市小禄三丁目十番地三
〒901-0152 TEL (098) 857-1574
豊見城営業所 豊見城市字与根三四〇番地二
〒901-0134 TEL (098) 840-1600

電気設備工事・設計施工


ISO9001:2015 認証取得
ISO14001:2015 認証取得
ISO45001:2018 認証取得

課税事業者となった場合に必要となることなどについて解説されていますので、ご参照ください。

公正取引委員会
ホームページ



〈登録を受けた場合、受けなかった場合〉

インボイス発行事業者の登録申請を行うかどうかは、事業者の任意ですが、例えば、免税事業者が登録を受けた場合は、インボイスが交付できるようになりますが、課税事業者として消費税の申告が必要となります。登録を受けない場合は、インボイスを交付できませんが、消費税の申告の必要はありません。ただし、取引先（売上先）は、インボイスの保存がないため、制度開始から6年間は仕入税額の一定割合（80%・50%）を控除できる経過措置が適用できますが、この期間終了後は、売上先は登録を受けない事業者からの仕入について仕入控除税額ができなくなります。

〈JVを組成し、建設工事を行う場合〉

民法上の任意組合等の事業として行われる取引については、その組合員の全てが適格請求書発行事業者であり、業務執行組合員が、納税地を所轄する税務署長に「任意組合等の組合員の全てが適格請求書発行事業者である旨の届出書」に当該任意組合等の契約書の写しを添付して提出した場合に限り、適格請求書を交付することができます。

この場合、交付する適格請求書に記載する「適格請求書発行事業者の氏名又は名称及び登録番号」は、原則として組合員全員のものを記載する

こととなりますが、次の事項（①及び②）を記載することも認められます。

- ①その任意組合等の、いずれかの組合員の「氏名又は名称及び登録番号」（一又は複数の組合員の「氏名又は名称及び登録番号」で差し支えありません）
- ②その任意組合等の名称

〈制度の相談窓口等〉

国税庁ホームページのインボイス特設サイトでは、制度の概要を説明した動画やリーフレット等、説明会の開催情報、申請手続に関する情報を掲載しておりますので、是非ご覧ください。また、制度に関する一般的なご相談は、軽減・インボイスコールセンターで受け付けております。

【専用ダイヤル】0120-205-553（無料）

【受付時間】9:00～17:00（土日祝除く）

インボイス制度
特設サイト



YouTube
動画チャンネル



説明会に関する
情報



令和5年10月～

【イメージ】

請求書		①
〇〇株式会社	株式会社 (T1234...)	
●年■月分	請求金額	43,600円
■月1日	割りばし	550円
■月3日	牛肉 ※	5,400円
合計		43,600円
②	10%対象 22,000円 内税	2,000円
	8%対象 21,600円 内税	1,600円
※は軽減税率対象		③

【記載事項】

区分記載請求書に以下の事項が追加されたもの

- ① 登録番号
《課税事業者のみ登録可》
- ② 適用税率
- ③ 消費税額

※ 不特定多数の者に対して販売等を行う小売業、飲食店業、タクシー業等に係る取引については、インボイスに代えて、簡易インボイスを交付することが可能

- ・ 交付するインボイスは、これまでの請求書や領収書に記載事項を追加するイメージ（受領者による“追記”は不可）
- ・ **免税事業者は発行不可**（発行するには課税事業者となり税務署長の登録を受ける必要）
- ・ 登録した事業者は、買手の求めに応じて**インボイスの交付義務・写しの保存義務が発生**します

大規模事業の計画を推進 地元企業の受注機会確保に努める

会長対談シリーズ (48)



沖縄防衛局調達部

部長 太田 誠二

(一社) 沖縄県電気管工事業協会

会長 松島 寛行

2022年、沖縄は本土復帰50周年の節目の年を迎えた。復帰後から、在沖米軍や自衛隊が使用する施設の建設や維持管理、周辺対策などを担ってきたのが防衛施設庁の那覇防衛施設局である。2007年には防衛施設庁の廃止・統合により、防衛省沖縄防衛局として新たに組織が再編され、以降、県内の米軍施設や自衛隊施設などの整備事業を進めてきた。

(一社) 沖縄県電気管工事業協会は同局が発注する事業の重要性に鑑み、積極的な受注活動に取り組み、施設の整備に携わってきた。その成果は、会員企業が同局の優秀工事等顕彰を受賞してきたことにも表れている。22年度の同局予算は1932億円となり、県内及び離島の施設整備などが進んだ。23年度は1985億円を要求している。会長対談では、太田誠二調達部長に昨年の同局発注事業や23年度の展望について伺った。

松島会長

あけましておめでとうございます。(一社)沖縄県電気管工事業協会会長の松島寛行でございます。昭和30年4月に発足した当協会は令和5年に創立68年目を迎えることができました。これも偏に、沖縄防衛局をはじめとした関係各位の皆様のご支援の賜物と感謝しております。

今日の対談は当協会会報誌「電管協会報 第80号」に掲載する新春企画であり、沖縄防衛局の太田誠二調達部長から設備業界・建設業界に対する率直なご意見やアドバイスをお聞かせいただくこととなりました。まずは公務ご多忙の中、このようにお時間を割いていただいたことに感謝申し上げます。

さて、令和4年は沖縄県が本土復帰50周年を迎える記念すべき年でした。世界規模で流行していた新型コロナウイルス感染症対策も徐々に緩和の動きとなり、11月3日には焼失した首里城正殿の復元工事が起工するなど、県経済の主軸である観光産業にもようやく復調の兆しが見え始めてまいりました。電管協では、感染状況に配慮しながらの協会活動を展開してきましたが、協会、そして会員企業ともに「新しい生活様式」に対応した事業運営、事業活動を進められるようになってまいりました。

本日は、沖縄防衛局における入札契約や働き方改革への取り組み状況、工事の発注予定に加え、昨年完成を迎えた事業や現在進行中の整備事業の進捗状況などについて教えていただきたく存じます。

太田部長

明けましておめでとうございます。沖縄防衛

局調達部長の太田でございます。

松島会長を始め、沖縄県電気管工事業協会の会員の皆様方には、平素より、私ども沖縄防衛局が発注する建設工事の実施において御協力を頂いており、ひいては沖縄防衛局が担う防衛行政への御理解・御協力を頂いていると考えております。この場をお借りして厚く感謝申し上げます。この場をお借りして厚く感謝申し上げます。

さて、現在進行中の整備事業についてですが、我が国を取り巻く安全保障環境が一層厳しさを増す中、南西地域における自衛隊配置の空白状況を早期に解消することは喫緊の課題であり、これまで、沖縄県内においては、与那国島、宮古島への陸上自衛隊部隊の配置を行っており、現在、令和4年度中の石垣島への警備部隊・地対空誘導弾部隊・地対艦誘導弾部隊の配置に向けた施設整備を進めております。

この石垣島における施設整備につきましては、駐屯地整備事業として平成31年3月から造成工事に着手し、現在、隊庁舎などの建物工事や調整池などの工事を行っております。

沖縄防衛局としましては、駐屯地周辺に生息する貴重な動植物を含む自然環境、周辺住民の方々の生活環境及び作業の安全に最大限配慮した上で工事を進めております。まだ、建設工事が継続中ですが、引き続き、貴協会会員各位のご協力をいただきたいと思います。

松島会長

ありがとうございます。沖縄防衛局発注の工事が県内各地で進められていることが良く分かりました。令和5年度に発注予定となっている工事の概要についても説明をお願いいたします。

沖縄のサビと闘い、環境を守る企業



おかげ様で
41周年

代表取締役 石原 昌司

本社防錆センター 〒903-0116 沖縄県西原町字幸地1081番地 TEL:098-944-6608
 車輛防錆センター 〒901-0225 沖縄県豊見城市豊崎3-36 携帯:080-2721-0201
 ホームページ <https://www.unitex.okinawa/>





太田部長

沖縄防衛局が発注する建設工事の予算については、令和5年度の政府原案が昨年12月23日に内示されたところであり、今後通常国会で審議されることになります。

令和5年度予算の政府原案では、自衛隊関係として、宮古島、石垣島への陸上自衛隊部隊の配置に伴う施設整備事業、与那国島駐屯地、勝連駐屯地への部隊配備及び那覇基地、久米島分屯基地における装備品の更新に伴う施設整備工事があり、また、米軍関係では再編事業や普天間飛行場代替施設事業など、今後も大規模事業の計画があります。これらは我が国の安全保障上、重要なものであり着実に実施していくことが必要です。

松島会長

新たな工事の発注に際しては、ぜひとも県内企業が工事に携われるようにご配慮をいただきますようお願いいたします。

さて、コロナ禍では、リモートワークなどが

一気に浸透し、建設業界でも遠隔臨場などが進められてきました。一方で、建設業界においては、現場作業が重要なことは変わりなく、働き方改革の推進による長時間労働及びワークライフバランスの改善、生産性の向上が求められています。建設業界では建設キャリアアップシステム(CCUS)やBIM/CIM、i-Constructionなどのデジタル化をはじめ、週休2日現場などの導入が始まるなど、具体的な対応がスタートしており電管協としても積極的に取り組んでいく所存であります。改めて、沖縄防衛局発注工事における働き方改革への取り組みについて教えてください。

太田部長

我が国全体の就業者人口が減少する中で、建設業において現場を担う技能者の確保や働き方改革が課題となっております。こうした現状を踏まえ、沖縄防衛局では、令和4年度以降に発注するすべての建設工事を対象に、原則、現場閉所の週休2日制に取り組んでいるところです。

また、主に離島における建設工事にあたっては、インフラ分野のDX(デジタルトランスフォーメーション)を推進し長時間労働の是正など、働き方改革に取り組んでいるところです。

松島会長

ご説明いただきありがとうございます。電気設備業界にとって、若年入職者の減少による人手不足は深刻な課題となっております。太田部長が説明された様々な取り組みを着実に推し進めることで若者にとって魅力ある業界づくりを進



電材・照明・空調・設備機材の総合卸商社
株式会社 アサヒ

代表取締役社長 福重 勉

本社/〒900-0012 沖縄県那覇市泊2丁目1番地11 TEL 098-862-8111 FAX 098-863-3044

め、将来を担う人材の確保と育成に努めていきたいと思っております。

ところで、電管協では、定期的に沖縄防衛局調達部のご担当者様をお迎えして、防衛局発注工事についての入札・契約制度説明会を開催しております。令和4年度の工事発注における総合評価落札方式の変更点などについて教えてください。

太田部長

ご承知のように、沖縄防衛局が発注する建設工事は、原則として全ての建設工事の入札方式を一般競争入札と総合評価落札方式の組み合わせで実施しています。

総合評価落札方式においては、当局が地元企業の受注機会を確保するための具体的な措置として、一定額未満の建設工事について、必要に応じ、災害協定や地元企業の採用状況を評価するなどの地域貢献度、本店等の所在状況を評価する地域精通度という評価項目を設けております。

また、標準として、5億円以上WTO基準額(6.8億円)未満が地域優良企業活用JV(地域JV)となりますが、当局は、5億円以上を3億円以上に緩和し、幅広く地域JVの構成員として参加していただけるよう配慮しており、仮に受注すれば工事实績はもとより、技術力の向上にもつながると考えています。

更に、当局が発注する建設工事では、地域に




根ざし、地域住民に信頼されていることが重要と考えており、平成30年9月以降に入札公告する事案については、下請業者に地元企業を採用した場合、工事完成後の施工成績評価において加点を行うこととしています。

今後も沖縄県内の地元企業の受注機会確保が図られるように引き続き改善に取り組んでいきたいと考えています。

松島会長

ありがとうございます。会員各社に広く周知して、対応していきたいと思っております。

さて、電管協はこれまで一貫して、設備工事の分離発注についてのご理解とご高配をお願いしてまいりました。県内の他の発注機関ではPFI方式やBOT方式など、民間と連携した公共施設整備を模索する動きが出てきております。沖縄防衛局の工事の分離発注への方針及び近年の状況などをお聞かせ願えますでしょうか。

 **株式会社新共電気工業**
 【営業種目】電気・管・空調・土木・設計・見積・施工

代表取締役 **新垣 勇誠**


本社 沖縄県那覇市字国場1183-8
 電話(098)855-5589

南風原営業所 沖縄県南風原町字津嘉山1538-3
 電話(098)889-4031 FAX(098)889-4125
 E-mail sinkyo@woody.ocn.ne.jp

八重瀬営業所 沖縄県八重瀬町字世名城728番地3
 電話(090)6862-4556


南城市営業所 沖縄県南城市大里字稲嶺1253番地2
 電話(098)944-1045

空調・衛生・水道施設
 機械器具設置工事業

 **三栄工業株式会社**

代表取締役 **福田 郁絵**

本社 〒 9 0 0 - 0 0 0 1
 沖縄県那覇市港町3丁目2番8号
 TEL (098) 868-0191
 FAX (098) 862-4314

 **南西電設株式会社**

代表取締役会長 **親 泊 政 夫**
 代表取締役社長 **親 泊 政 夫**

本社 〒900-0016 店 那覇市前島二丁目一五番二七号
 〒901-3366 社 浦添市宮城六丁目二十一番五号
 電話(098)八六三二六〇〇三
 Asset前島一F
 電話(098)八七八八三五六

<http://www.nanseidc.co.jp/>

太田部長

電管協の皆様からの要望はよく承知しています。

沖縄防衛局では、皆様のご要望を踏まえて、県内企業の受注機会の確保、分離発注に努めてきているところです。令和4年度、昨年12月までに発注した電気、電気通信、管工事の実績としては、21件中19件を沖縄県内の企業が受注しています。また、設備工事の分離発注については、皆様のご要望を考慮し、原則、建築工事や土木工事に含めることは行わず、電気工事、通信工事、機械工事を分離して発注してきているところです。

沖縄の受注状況で特徴的なのは、全国と比べて県内企業の受注率が非常に高くなっていることです。私ども発注者としては、地元企業の受注機会確保に引き続き努めていきたいと考えています。

松島会長

分離発注への理解とご尽力に改めて感謝申し上げます。電管協としても会員各社に広く周知し、積極的に応札・落札して、立派な成果品を取めたいと思います。

一方で、世界的なコロナ禍による半導体不足は一部電気製品の製造にも影響を与え、電設資材の一部の調達遅れなどが懸念されています。またウクライナ危機や記録的な円安により、国内の建設資材価格やエネルギー価格の動向は厳

しい状況となっております。円滑な工事進捗には、資材の適切な調達がかかせませんが、予想を超える資材価格及びエネルギー価格の高騰は施工業者にとっても大きな負担・不安を与える状況であります。これらの状況について、沖縄防衛局として対応する方針等がございましたら、ご説明をお願いします。

太田部長

沖縄防衛局では、国内の建設資材価格やエネルギー価格の高騰に柔軟に対応するため、予定価格の算定にあたり、直近の資材価格や資材調達状況を反映した見積書を積極的に活用し、契約後の工事の設計変更の協議にあたっては、必要と認められる工期の延長や契約後の資材や労務費の高騰等の変動に備えた、いわゆる単品スライド条項を適切に適用するなど、それぞれの建設情勢に応じた適正な価格による工事費の積算に努めて参ります。


松島会長


地域経済の活性化や地元企業の育成の観点から、分離発注及び地元企業の優先活用は意義深いものであり、電管協として今後も国、県等発注機関の皆さまに訴えていく必要があると考えています。引き続き、よろしく願いいたします。

さて、電管協では発注機関の施設整備に対応するため、会員を挙げて技術力の向上に取り組んでいるところです。沖縄防衛局から電管協に

営業種目
 ※※※※※※※※※※
 機土消水給空
 械道防排調
 設木設水設
 備工備設備
 工工工工工
 事事事事事
 ※※※※※※※※※※
 本社 〒904-2165
 電話 浦添市西原三丁目四番十四号
 (098) 878-1406
 FAX (098) 876-1370
 E-mail: maruishi@vega.ocn.ne.jp


社代表取締役
 長役
石原 清正


**株式会社
 丸石設備**


 ISO 9001
 認証登録

〒904-2165
 F 電 沖 繩 県 沖 繩 市 宮 里 三 丁 目 八 番 三 七 号
 A 話 〇 九 八 一 九 三 七 一 四 四 五
 X 〇 九 八 一 九 三 七 一 四 四 五

社代表取締役
 長役
柴 引 健


東洋電気工事株式会社

建設技術で地域社会に貢献

 **株式会社テクノ工業**

代表取締役 会長 島袋 公功
 代表取締役 社長 下地 稔

■テクノ工業 本社
 〒904-2161 沖縄県沖縄市古謝三丁目26番11号
TEL.098-938-0262 FAX.098-938-0166

■読谷支店
 〒904-0303 沖縄県読谷村字伊良皆 356 番地
 TEL. 098-921-9810 FAX. 098-921-9811

ISO 9001・ISO 14001 認証取得

対して、求めたい取り組みなどありましたらお聞かせいただきますでしょうか。

太田部長

当局の発注工事において、地域に密着した優良な技術を有する企業を特定建設工事共同体の構成員として活用する地域優良企業活用JVを試行しております。これにより、受注すれば構成員の工事实績となり、地域の中小建設企業の育成や発展にもつながると考えております。今後も引き続き、沖縄県内企業の方々の受注機会の確保に最大限努めてまいりますので、当局が発注する工事において、今後とも積極的に参加して頂きますようよろしくお願い申し上げます。

また、全国的に建設就業者は減少傾向で高齢化も進んでおり、中長期的な若い世代の建設業の担い手の確保や労働環境の改善も必要と考えています。

貴協会におかれては、DXを積極的に活用し、IT活用によるコミュニケーションの効率化を進め業務効率の改善をしていただき、さらに入ってきた人材への育成環境を整え、ベテランの技術を継承する取り組みに尽力して頂ければと思っております。

松島会長

協会を挙げてご提言への対応を図り、魅力ある設備業界づくりに努めていく所存であります。今後とも沖縄防衛局との更なる連携を目指していきたいと思っております。最後に令和5年を迎えて

の、太田様の抱負をお聞かせください。

太田部長

当局調達部にとって、令和5年は大変忙しい年になりそうです。南西諸島の部隊配備に向けた施設整備や、米軍再編事業のうち地元の負担軽減に資する再編工事、普天間飛行場代替施設など、防衛省としての最重要事案を継続的に実施しているところです。

これら以外にも多くの事案があり、工事の実施については、着実な進捗が求められることとなります。今後とも、是非、電管協の会員各位の皆様には、積極的に当局発注工事の入札にご参加頂き、また受注した工事を着実に進捗させて頂きたく、御協力をお願いする次第です。

今年も沖縄防衛局をよろしくお願いいたします。


松島会長

本日はどうもありがとうございました。


本年が良い1年になりますようご祈念しております。




瑞慶覧家族住宅（写真提供・沖縄防衛局）


有限会社 田端設備工業
 会長 田端 盛喜
 代表取締役 田端 智
 本社
 〒901-1302
 沖縄県与那原町字上与那原408-2
 TEL(098)946-3691(代) FAX(098)945-4339
 宜野座支店
 〒904-1302
 沖縄県宜野座村字宜野座709番地
 TEL(098)968-3564

千九〇〇一〇〇〇一
 那覇市港町二丁目十四番七号
 TEL(〇九八)八六七一三三八七
 FAX(〇九八)八六七一三三三二


株式会社 永山組
 空調・給排水・衛生・土木・消火
 代表取締役 阪井 邦雄


照屋電気工事株式会社
 代表取締役 長 上 江 洲 博
 本社
 那覇市首里石嶺町三丁目三番地の三
 〒903-0804 電話(〇九八)八八六一二二五六(代)

3年ぶりに新年賀詞交歓会を開催

153人が参加 決意を新たに乾杯



新年を祝って乾杯した

電管協は1月25日、那覇市の沖縄ハーバービューホテルで新年賀詞交歓会を開き、会員企業や来賓など153人が参加して、新年を盛大に祝った。

主催者挨拶で松島寛行会長は「3年ぶりの新年賀詞交歓会開催で、会員の皆様と一堂に会することができたことをうれしく思う」と述べ、「これまでの分離・分割発注、地元企業優先活用等の活動方針に加え、PFI及びPPP方式など近年増加している発注形態への対応、担い手確保・育成、働き方改革などに取り組む」と

抱負を語った。

乾杯の音頭をとった(株)沖縄建設新聞の平良敏昭社長は「公共事業では、民間資金を活用して委託事業者に工事を一括発注する案件が増えている。新しい発注方式でも、地元企業の受注機会が確保できるよう、県や市町村も含めて分離・分割発注の推進など対策を行う必要がある」と今後の取り組みの必要性を強調。「頑張ろう」の発声で盛大に乾杯した。

余興では、読谷村出身のシンガーのYona Yuu（ヨナ ユウ）さんが力強い歌声を会場に響かせ、大いに盛り上げた。

また、例年のビンゴゲームに替わり実施されたくじ引きでは、(株)奥原電設の奥原聡社長、(株)沖設備の山城邦夫社長、比嘉工業(株)の比嘉智輝氏が特別賞を獲得。松島会長から景品が手渡され、参加者らからひと際大きい拍手が響いた。

中締め挨拶で山川光雄副会長は「飛躍の年になるよう、会員同士が連携して頑張っていきましょう」と呼びかけた。



乾杯の音頭を取る平良社長

近年増加するPFI方式などの 対応に取り組む

一般社団法人 沖縄県電気管工事業協会

会長 松島寛行



あけましておめでとうございます。

ご参会の皆様におかれましては、希望に満ちた健やかな新春を迎えられたこととお慶び申し上げます。また、旧年中は、当協会への格別なるご支援、ご協力を賜り、心より厚く御礼申し上げます。

当協会主催の新年賀詞交歓会も新型コロナウイルス感染症の影響により、前回の令和2年から3年ぶりの開催となりました。会員の皆様と一堂に会することができましたことは、この上ない喜びでございます。

なお、この3年間に電管協からの推薦により、叙勲及び国土交通大臣表彰を受けられた会員がおられますので、ご紹介します。

- ・令和2年 旭日双光章
三栄工業株式会社 中村達 様
- ・令和4年 旭日双光章
光電気工事株式会社 金城稔 様
- ・令和3年 国土交通大臣表彰
株式会社山川電気 山川光雄 様
- ・令和4年 国土交通大臣表彰
有限会社ヤマウチ設備 山内聰 様

以上4名様でございます。

さて、私どもの本業に関しましては、ウクライナを取り巻く情勢や中国コロナ政策の混乱等による資機材の高騰、納品遅延等の不透明感がありますが、関係各位のご支援・ご努力により乗り越えられるものと確信しております。

当協会も新年の誓いを新たに、これまでの分離・分割発注、地元企業優先活用等の活動方針に加え、喫緊の課題でありますPFI及びPPP方式による発注形態への対応、担い手確保・育成、働き方改革、生産性向上、DX、さらには「沖縄SDGsパートナー」、「うちなー健康経営宣言」にも着実に取り組んで参ります。

電管協は会員皆様と共に、本年「うさぎ年」が更なる飛躍の年になりますよう、今後とも協会活動を推進して参りますので、改めまして本年もご支援、ご協力をお願い申し上げます。

結びに、新年が皆様にとりまして、公私ともども幸多き年になりますようご祈念申し上げ、新年のご挨拶といたします。


SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



株式会社 **那覇電工**

代表取締役 比嘉 幸宏

〒900-0031 沖縄県那覇市若狭三丁目15番1号
〒901-0224 沖縄県豊見城市字与根331番地
〒901-0401 沖縄県八重瀬町東風平1384番地5
TEL 098-850-2478 FAX 098-850-6129



代表取締役 新城 昌人

株式会社 **機電工業**

〒901-2223 沖縄県宜野湾市大山七丁目三番一十九号
FAX 電話 (098) 898-1686
E-mail: kiden@bird.ocn.ne.jp (098) 897-6821

空調設備・衛生設備・電気設備
消火設備・医療ガス設備



代表取締役社長 與儀 盛輝

〒900-0003 那覇市安謝1丁目23番8号
TEL : 098-868-4152 FAX : 098-863-1522
<http://okinawa-okano.co.jp>

写真特集



写真特集



2023年度沖縄振興予算は2679億円

22年度から5億円減 公共投資に約1797億円確保

政府は12月23日、総額2679億円の2023年度沖縄振興予算案を閣議決定した。

22年度当初に比べ5億円の減少。公共事業関係費等は1261億9000万円で、22年度当初と同水準の予算を確保し、首里城の復元、道路、港湾、空港、学校施設の耐震化などを推進する。公共投資は1797億2400万円で22年度当初比18億9500万円（1%）減となった。

沖縄振興一括交付金は総額約758億5500万円で、22年度当初より3億9400万円（0.5%）減。新規では沖縄型スタートアップ拠点化推進事業に1億900万円などが盛り込まれた。

沖縄振興一括交付金は、沖縄振興特別推進交付金（ソフト交付金）が390億4900万円（22年度比0.5%減）、沖縄振興公共投資交付金（ハード交付金）が約368億600万円（同増減なし）となり、大幅な減額はなかった。一方、ソフト交付金を補完し、市町村等の事業を推進するため、国が直接市町村等に交付する沖縄振興特定事業推進費に過去最高となる85億円（同6.3%増）を計上。概算要求より10億円上積みされた。

公共投資は、道路に約361億200万円（同1%増）、港湾に約149億500万円（同増減なし）、空港に114億3000万円（同増減なし）、住宅都市環境に73億3800万円（同11.6%増）、水道廃棄物処理等に87億1700万円（同0.7%増）、農林水産基盤に181億6300万円（同増減なし）、社会資本整備総合交付金に166億7900万円（同8%減）などを計上した。

宜野湾市の西普天間住宅地区跡地において、琉球大学医学部および同大病院の移設を中心とする沖縄健康医療拠点の整備を推進する経費に142億6200万円（同12.3%減）を計上。22年度当初より減額となったものの、22年度第2次補正予算に20億円が盛り込まれており、補正予算と合わせると22年度当初と同額となる。北部地域の連携

促進と自立的発展の条件整備を進めるための北部振興事業費には、22年度当初と同額の約44億5000万円が盛り込まれた。

このほか、沖縄においてカーボンニュートラルの実現に向けた取り組みを着実に進めるため、クリーンエネルギーの導入を検討している事業者を対象に導入実現可能性に関する調査などを行う沖縄型クリーンエネルギー導入促進事業に3億6100万円（同228.9%増）、鉄軌道等導入課題詳細調査に8000万円などが計上された。

23年度沖縄振興予算案に関して、玉城デニー知事は「国の財政状況が厳しい中、沖縄振興一括交付金については今年度当初予算額と同水準が確保され、一定の配慮がなされたものと認識している」とのコメントを発表した。

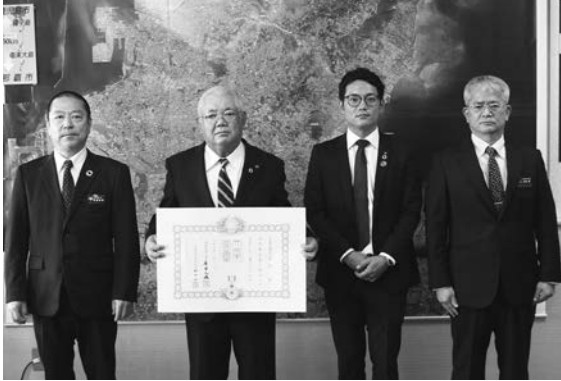
2023年度沖縄振興予算案（一部抜粋）（単位：百万円）

事 項	23年度	22年度	増減比
○沖縄振興交付金事業推進費	75,855	76,250	△0.5%
沖縄振興特別推進交付金	39,049	39,444	△1.0%
沖縄振興公共投資交付金	36,806	36,806	増減なし
○公共事業関係費等※	126,190	126,130	微増
◇公共事業関係費※	121,190	121,130	微増
・治山治水	5,237	4,909	6.7%
治山	4,807	4,506	6.7%
治山	356	356	増減なし
海岸	74	47	57.4%
・道路	36,102	35,738	1.0%
・港湾空港※	26,335	26,335	増減なし
港湾	14,905	14,905	増減なし
空港※	11,430	11,430	増減なし
・住宅都市環境	7,338	6,575	11.6%
道路環境	7,338	6,575	11.6%
・水道廃棄物処理等	8,717	8,657	0.7%
水道	2,800	2,800	増減なし
廃棄物	1,206	1,206	増減なし
都市公園	4,711	4,651	1.3%
・農林水産基盤	18,163	18,163	増減なし
農業農村基盤	13,514	13,514	増減なし
森林整備	289	289	増減なし
水産基盤整備	4,360	4,360	増減なし
・社会資本総合整備	16,679	18,134	△8.0%
・施設費	21,728	23,682	△8.3%
公立文教施設	5,000	5,000	増減なし
大学院大学施設	2,086	1,795	16.2%
沖縄国立大学法人施設	14,262	16,263	△12.3%
沖縄製糖業体制強化対策整備費補助金	379	624	△39.2%
○不発弾等対策経費	2,501	2,660	△6.0%
○沖縄振興特定事業推進費	8,500	8,000	6.3%

（注）四捨五入の関係で合計は必ずしも一致しない
※自動車安全特別会計空港整備勘定計上分含む

金城稔元会長が旭日双光章に輝く

専門工事業振興功勞で受章



旭日双光章に輝いた金城氏（左から2人目）

元電管協会長の金城稔氏は、2022年秋の叙勲で旭日双光章に輝いた。金城氏は、電管協会長を務めたほか、現在、沖縄県電気工事業工業組合理事長として業界の発展に貢献した功績などが評価され、専門工事業振興功勞による受章となった。

11月28日には、秋の叙勲・褒章伝達式が県

庁で執り行われた。伝達式で県土木建築部の島袋善明部長は「多くの困難もあったかと思うが、業界への尽力に県民を代表して感謝する。後進の励みとなるよう、これからも指導と協力をお願いしたい」と呼びかけた。金城氏は「気持ちを新たに、これからは業界の発展に尽力する。父もかつて受章しており光榮に思う」と語り、親子二代での受章に感謝を述べた。

12月14日には、沖縄経済31団体（幹事団体・沖縄県商工会議所連合会）が主催する「令和4年叙勲・褒章・県功勞者賞・沖縄タイムス賞・琉球新報賞受賞者合同祝賀会」が那覇市の沖縄ハーバービューホテルで開かれ、関係者が参加して受賞を祝った。受賞者を代表してあいさつした金城氏は「今回の受賞を契機にし、今後も沖縄県の振興と地域社会発展のため、より一層精進していく」と気を引き締めた。

松島会長が沖縄労働局長表彰を受賞

安全衛生水準の向上発展に貢献

電管協の松島寛行会長は、労働安全衛生活動に対する沖縄労働局長表彰を受賞した。安全衛生に関する水準が特に良好で他の模範であると認められる企業や団体、地域等の安全衛生水準の向上・発展に多大な貢献をした個人を表彰するもので、今年度は2事業場と6個人が表彰された。

10月13日には、2022年度沖縄県産業安全衛生大会が宜野湾市のラグナガーデンホテルで開かれ、沖縄労働局の西川昌登局長から表彰状が手渡された。西川局長は「大会を通して、改めて安全衛生意識の高揚を図り、自主的な安全衛生活動により一層取り組むようお願いする」と祝辞を述べた。また、県労働基準協会の古波津

昇会長は、働く人の命、健康の確保が何よりも大切なものとした上で「各事業所においては、社会情勢の変化に対応し、安全、健康に働くことができる持続可能な職場の実現に向けて労使一体となって安全衛生活動を一層充実するようお願いする」と挨拶した。



受賞した松島会長

会員企業が各種表彰を受賞

県内市町村による優良業者表彰などが発表された。優れた技術や高い安全意識を持つ会員企業も数々の表彰を受賞。2022年8月から23年1月までに発表された各種表彰等を受賞した会員企業を紹介する(敬称略)。

■那覇市 2022年度優秀建設工事表彰

【機械設備部門】

(株)オカノ・(株)太閤建設・(株)沖縄計装 J V

「那覇市新文化芸術発信拠点施設建設工事(機械・1工区)」

(株)東洋設備・(株)東邦・久建工業(株) J V

「那覇市新文化芸術発信拠点施設建設工事(機械・2工区)」

技研工業(株)

「石嶺市営住宅建替工事(給水塔下り管整備工事)」

森平舞台機構(株)・國和設備工業(株)・比嘉工業(株) J V

「那覇市新文化芸術発信拠点施設建設工事(舞台機構)」

尚平工業(株)・(有)日向工業・尚栄化工(株) J V

「若狭小学校校舎及びプール等改築工事(空調)」

(株)沖縄特電

「那覇市新文化芸術発信拠点施設建設工事(昇降機)」

【電気設備部門】

金城電気工事(株)・(株)八起電設・(株)カイ総合設備 J V

「那覇市新文化芸術発信拠点施設建設工事(電気)」

(株)松村電機製作所・南西電設(株)・(株)新共電気工業 J V

「那覇市新文化芸術発信拠点施設建設工事(舞台照明)」

照屋電気工事(株)・サン電通エンジニアリング(株) J V

「若狭小学校校舎及びプール等改築工事(電気)」

ヤマハサウンドシステム(株)・沖縄パナソニック特機

(株)・(株)興洋電子 J V

「那覇市新文化芸術発信拠点施設建設工事(舞台音響)」

■那覇市上下水道局 2022年度優秀建設工事表彰

(株)太閤建設

「令和2年度那覇新港ふ頭地区配水管布設工事」

■宮古島市 2022年度優良建設業者表彰

大和電工(株)

「城辺地区世代間交流施設整備工事(電気)」

(有)松宮開発

「城辺地区世代間交流施設整備工事(機械)」

■沖縄市 2022年度優良建設工事表彰

(株)テクノ工業・(株)設備技研・(株)アメニス空調 J V

「庁舎空調設備改修工事(機械工事)」

三協電設(株)・(有)佐渡山電水 J V

「沖縄市民小劇場あしびな一照明設備改修工事

(舞台照明2期工事)」

重信電気工事(株)

「沖縄市立美原小学校校舎新增築工事(電気設備工事)」

■嘉手納町 2022年度優良建設工事業者表彰

(株)おきさん

「比謝川緑地自然体験センター建設工事(機械設備)」

「都市再生住宅建設工事(電気設備)」

(株)比謝川電気

「比謝川緑地自然体験センター建設工事(電気設備)」

■石垣市 2022年度優良建設工事業者表彰

(株)南西工業

「石垣市新庁舎建設工事(弱電設備)」

◆営業種目◆

空調設備工事 修理・薬品洗浄
給排水設備工事 電気設備工事



株式会社沖縄エンジニアヤ

代表取締役 CEO

仲本 賢一郎

本社

〒901-2203

沖縄県宜野湾市野高2丁目1番1号

電話(098)892-0100 FAX(098)892-0800

やんばる営業所

〒905-0015

沖縄県名護市大南2丁目8番2号

電話・FAX(0980)43-7586



株式会社アサヒプラント

冷凍冷蔵・クリーンルーム・空調・給排水

代表取締役社長 中本 宏

本社 南風原支店 社 沖縄県那覇市小禄二丁目八八一〇
〒901-1204 電話(〇九八)八八九七二〇四代
FAX(〇九八)八八九〇七九代
E-mail: soumu@asahiplant.jp

電気工事・管工事・通信工事・設備工事



株式会社 比謝川電気

代表取締役社長 村山 博子

〒904-0203

嘉手納町字嘉手納284番地

TEL 098-956-2253

FAX 098-956-7904



<https://www.hijagawadenki.com/>

県土木建築部優良建設業者表彰を伝達

会員企業の受賞祝う

電管協は8月22日、那覇市の電管協会館で県土木建築部による2022年度優良建設業者等表彰の伝達式を執り行い、受賞した会員企業の代表者と技術者に松島寛行会長が表彰状を手渡した。伝達式で松島会長は「会員企業が技術力を高め、表彰されるのは一番の喜びだ」と祝辞を述べ、「電管協総会で県土木建築部の優良業者等表彰の報告ができるよう県に申し入れたが、今年は叶わなかった。来年は必ず総会の場で表彰の報告とお祝いをしたい」と意気込んだ。

知事表彰に輝いた会員企業は、電気工事部門で(株)おきさん(富永進代表取締役、監理技術者=池宮秀俊氏)と(株)比謝川電気(村山博子代表取締役、主任技術者=石川博氏)、管工事部門でヤシマ工業(株)(仲田一郎代表取締役、監理技術者=坂井毅氏)と(有)三崎工業(知念秀明代表取締役社長、主任技術者=古井利延氏)の計4社と技術者4人。

土木建築部長表彰を受賞した会員企業は、電気工事部門で(株)大城組(仲西聰代表取締役、監理技術者=末吉頼春氏)、管工事部門で久建工業(株)(久米清博代表取締役、監理技術者=上地敦氏)、(株)東洋設備(玉城信六代表取締役、監理技術者=金城則雄氏)、(株)沖縄工業(糸数啓子代表取締役、主任技術者=名嘉徹矢氏)の計4社と技術者4人。

伝達式でおきさんの富永代表取締役は「受賞できたのは関係各所の指導のおかげだ。この賞に恥じないよう精進していく」と挨拶。ヤシマ

工業の仲田代表取締役は「社長に就任して20年が経ち、初めて受賞できた。技術者の坂井氏をはじめ、技術者を支えてきた会社全体を評価いただいたと思う」と語った。東洋設備の玉城代表取締役は「今回の受賞を機に、さらに安全管理などを徹底していく」と決意を示した。

県土木建築部では、建設業の健全な発展や建設工事の品質向上を目的に、出来形及び品質に優れ、他の模範となる建設業者や技術者を表彰している。今年新型コロナウイルス感染症の影響で表彰式が中止となったため、電管協では表彰伝達式を行い、会員企業の受賞を祝った。



知事表彰に輝いた皆さん



土木建築部長表彰を受賞した皆さん

技研工業株式会社

代表取締役 **國 仲 昌 典**

ISO 9001
ISO 14001
ISO 45001

本 社
〒900-0002 那覇市曙3丁目4番6号
TEL. 098-861-2554 / FAX. 098-861-2404

ISO 9001
ISO 14001
OHSAS 18001
www.intlcert.com

代表取締役 **宮 里 敏 彦**

営業種目
空調設備・衛生設備
電気工事・土木工事

大和電工株式会社

本社
豊見城事業部
E-mail: daidenko@jashime.ocn.ne.jp

沖繩県那覇市若狭三丁目四十五番十号
TEL (098) 869-1404
沖繩県豊見城市与根西原五〇一五四番地
TEL (098) 850-1604
TEL (098) 850-1605
TEL (098) 850-1607

情報通信の技術で社会に貢献します

光通信工業株式会社

代表取締役 **島袋 剛**

〒901-2131
沖繩県浦添市牧港5-4-10
TEL (098) -878-5111(代)
FAX (098) -870-1092

安全パトロールを実施

宇栄原市営住宅の現場を視察

電管協は12月20日、那覇市で施工中の宇栄原市営住宅第5期建替工場の現場で安全パトロールを実施した。協会から参加した親泊政夫安全対策委員長、田端智副会長ら10人が4班に分かれて、機械1・2工区、電気1・2工区の計4工区を対象に安全対策などを確認した。

冒頭、親泊安全対策委員長は「現場を無事故・無災害で完遂し、今回の工事に携われて良かったと思えるようにしてほしい」と挨拶。その後のパトロールでは、現場事務所での書類チェックを行い、現場を巡回して安全対策の取り組み状況を確認した。

パトロール後に現場事務所で行われた講評では、機械1工区をパトロールした田端副会長が書類に一部不備があったことを指摘した上で「工期も残り少ないが、最後まで安全確認を徹底してほしい」と述べた。電気2工区をパトロールした金城正司委員は「動画学習によってヒューマンエラーを減らす取り組みは素晴らしい」と評価。また、現場に水たまりができていることを指摘して「雨によって足場が悪くなった際の転倒防止対策が必要」と注意喚起した。

パトロールでは、①安全指導②安全管理体制一などの書類を確認。現場では①コロナ感染症対策②安全旗・社旗（看板）・安全標識・標語類③服装及び保護具④墜落・転落災害防止⑤感電・危険物・火気災害・裂傷事故防止⑥整理・

整頓・作業環境一などをチェックした。

協会からは、親泊安全対策委員長と田端副会長、金城委員に加え、玉城信六委員、上江洲博理事、伊佐一理事、吉濱功佑理事、奥原聡理事、比嘉幸宏監事、比嘉広明監事の10人が参加した。



パトロールに参加した皆さん



安全対策などを確認した



三協電気工事株式会社

代表取締役会長 松島寛行
代表取締役社長 松島寛和

本社
〒900-0005 那覇市字天久903
TEL(098)868-8141 FAX(098)868-2209

豊見城営業所
〒901-0213 豊見城市高嶺589-12 2F
中部営業所
〒904-0034 沖縄市山内3-14-30 301

世の中は光で溢れている



maeda
electric construction

マエダ電気工事株式会社
代表取締役 真栄田一郎

〒900-0025 那覇市豊川1-16-11
http://www.denkiya-mol.co.jp

確かな技術で地域・社会に貢献

総合建設業〈電気・管・土木・建築・オール電化〉
一般社団法人 沖縄県電気管工事業協会 会員



代表取締役 新城 永一郎

〒907-0002 事務所
沖縄県石垣市字真栄里 375-8 番地
TEL(0980)82-4811
FAX(0980)83-1409

無災害に向けて一層の努力を

第40回安全衛生大会



無災害運動の標語を指差呼称した

電管協は12月21日、那覇市的那覇地域職業訓練センターで第40回安全衛生大会を開催し、無事故・無災害を誓った。年末年始の無災害運動の一環として毎年実施しているもので、当日は会員企業から56人が参加した。大会では、講師に沖縄労働局労働基準部健康安全課の大村達治労働衛生専門官と建設業労働災害防止協会沖縄県支部の並里智浩専務理事を招き、講話・講演を行った。

冒頭、松島寛行会長は「日頃から工事の安全衛生管理体制の強化に取り組んでいると思うが、無災害に向けて一層の努力を賜りたい」と呼びかけた。

プログラムでは、大村労働衛生専門官が講話し、2022年の県内電気・管工事での労働災害(10月末時点)が17件発生していることを説明。災害の発生状況と対策方法等について解説した。

引き続き、並里専務理事が「墜落・転落災害

の防止について」と題して講演。県内建設業の労働災害では、墜落・転倒が一番の要因になっていると指摘。脚立・はしご・足場などの適切な使い方や使用前のチェック項目などを紹介した。さらに、実際に起きた災害事例をもとに、発生状況や原因と対策などを解説した。

最後に、照屋電気工事(株)の永田明秀氏による号令で、中央労働災害防止協会が主唱する年末年始無災害運動の標語「待ってます 元気なあなた 明るく迎える年末年始」を参加者全員が指差呼称し、無事故・無災害に向け決意を新たにした。



労働災害の発生状況などを学んだ

〔土木・電気・水道・排水・衛生・空調〕
〔御見積・設計・施工・設備資材販売〕
石垣市給水工事指定工事社
石垣市排水工事指定工事社
ダイキン空調機器特約店
<ルームエアコン販売・取付>

株式会社 三光電設

代表取締役社長 栗盛 卓

本社：沖縄県石垣市字平得212番地
☎(0980)82-3836 FAX(0980)83-2047
三光電材センター：沖縄県石垣市字平得207番地1
☎(0980)83-5423 FAX(0980)83-5329

株式会社 朝日建設工業

代表取締役 狩俣 政吉

営業種目
管工事
土木工事
電気工事
建築工事

〒906-0007
宮古島市平良字東仲宗根821-10
TEL(0980)72-7636 FAX73-4378
E-mail: asahi1@kdt.biglobe.ne.jp

ISO
9001:2015
14001:2015
認証登録

FAX 沖繩県那覇市字天久二二番地
電話 〇九八二八六八三二
〇九八二八六八三二
〇九八二八六八三二
〇九八二八六八三二

代表取締役 社長 玉城 信六



株式会社 東洋設備

三菱重工冷熱(株) 沖縄県総代理店

平和祈念公園でボランティア活動

会員ら 200 人が園内清掃

電管協は10月7日、糸満市の平和祈念公園で恒例の清掃ボランティア活動を行った。

清掃活動は2008年から実施しており、今年は昨年を上回る79社から206人が参加した。松島寛行会長は「多くの参加に感謝申し上げたい。園内には平和の礎や国立沖縄戦没者墓苑などが建立されており、心を込めて清掃活動をしてもらいたい」と挨拶。また炎天下での作業となるため、休憩や水分補給の徹底を呼び掛けた。

公園での清掃活動は、毎年10月の沖縄都市緑化月間の期間中に（公財）沖縄県平和祈念財団主催で実施している。同財団の金城克也会長は「今年も多くの方々に参加していただき本当にありがたい。特に高所作業車で剪定は、こういった機会がないと実施が難しいため感謝している。県外から修学旅行生の来園も増えてきており、清掃活動できれいな公園づくりをサポートしてもらいたい」と述べた。

会員らは公園内の落ち葉・清掃活動のほか、平和の礎の刻銘板を一つ一つ丁寧に拭きあげた。また高所作業車は株沖電工から2台、株那覇電工から1台が参加。園路沿いの高木の枝葉などを剪定した。



清掃ボランティアに参加した皆さん



高所作業車で園内の高木剪定を行った



ISO9001 : 2015
認証取得

沖縄電力株式会社配電工事委託協力会社
電気工事・土木工事・電気通信工事



南部電工株式会社

代表取締役社長 石川 俊 三

〒901-0306

沖縄県糸満市西崎町5-6-20

TEL (098) 994-2607

FAX (098) 992-3026

ISO9001・ISO14001 認証取得



不二宮工業株式会社

代表取締役 宮城 剛

<http://fujimiya-k.co.jp>
E-mail:f-k@fujimiya-k.co.jp

本 社 〒901-2203

沖縄県宜野湾市野嵩二丁目2番7号

電話(098)893-0446 FAX(098)935-5771

事業本部及び工場 〒901-2313

沖縄県北中城村字熱田1985番地

電話(098)935-5755(代) FAX(098)935-5771

夢と文化を求め、時代と共に創意の旅



株式会社 沖創工

OKISOKOU, CO., LTD

代表取締役社長 伊佐 一

本 社：沖縄県那覇市長田2丁目5番4号
TEL (098) 832-1421

拠 点：大里事業所 東京支店 大阪営業所

URL : <http://www.okisokou.co.jp/>

県総合運動公園で清掃ボランティア

会員企業から約 50 人が参加



清掃活動に参加した皆さん

電管協は11月11日、沖縄市の県総合運動公園キャンプ場周辺で清掃ボランティア活動を行った。

清掃活動には会員企業 34社から約 50人が参加。清掃活動に先立ち田端智運営・広報委員長が「公園利用者に気持ちよく施設を使ってもらえるよう、安全に気をつけながら清掃を行ってほしい」と挨拶。松島寛行会長は「電管協では全会員が一体となって活動しており、今回も皆さんと一緒に清掃を行うことができた。来月には宮古地区のビーチクリーンにも参加予定で、こういった活動をしっかりとやっていきたい」と述べた。

公園を管理する指定管理者・(株)トラステックの城田翔人氏は「公園内では毎月1度、SDGs活動として清掃活動を行っているほか、利用者もゴミを持ち帰ったり、拾い集めたりするなど、



園内キャンプ場の清掃を行った

多くの皆さんに協力をいただいている。電管協の皆さんが清掃活動に参加してくれたことに感謝している」と話した。

参加者らはキャンプ場や海岸のゴミ、落ち葉などを分別しながら収集。収集された落ち葉は1カ所に集められ、12月に開催された落ち葉焼きで子どもたちによる焼き火・焼き芋づくりの燃料として利用された。

確かな技術で 信頼のエレクトリックワーク

KEC 金城電気工事(株)

代表取締役社長 吉濱 功佑

〒902-0067
那覇市安里3丁目6番29号

TEL (098)867-7311
FAX (098)867-7323

おきなわSDGsパートナー
SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

特定建設業・土木・建築・管・電気・舗装

(株)砂盛工業

代表取締役 砂川 盛栄
専務取締役 砂川 勝
外社員一同

〒907-0014 沖縄県石垣市新栄町71-3
☎0980-82-1125・FAX0980-82-8731

電気工事業・通信工事業

株式会社 日本電設

代表取締役 下地 晶

本社 宜野湾市嘉数2丁目12番1号
〒901-2226 電話 (098) 897-4444(代)
FAX (098) 897-1976

八重山地区で清掃活動を実施

石垣まつりのパレード地区の通り沿いを清掃

電管協は10月28日、石垣市の市役所通りで恒例の清掃活動を行った。

今回の活動では、八重山地区の会員12社から24人が参加した。



清掃活動には八重山地区の会員らが参加した

清掃活動は地域還元事業の一環として実施しているもので、今回は11月5、6日に開催される石垣まつりに向けて、パレードが行われる通りの歩道でゴミ拾いや雑草除去などを行った。



パレード予定の通り沿いの清掃活動を行った

施工管理技士検定に向けて対策講習を実施

電管協は(一財)地域開発研究所との共催で、電気工事施工管理技士、電気通信工事施工管理技士、管工事施工管理技士1級(二次)の技術検定に向けた受験対策講習(Webコース)を実施した。

講習はWeb上でオンラインの映像を配信する方式で実施。電気工事施工管理技士は9月1日から10月16日まで。電気通信工事施工管理技士は10月27日から12月4日まで。管工事施工管理技士は11月8日から12月5日までの日程でそれぞれ動画が配信された。

令和3年度から建設業法の一部改正により、施工管理の技術検定1級・2級は一次検定と二次検定が実施される。

一次検定合格者は「施工管理技士補」の資格

が付与され、以降の一次検定は無期限免除され、二次検定から受験が可能。1級技士補は特定監理技術者とともに配置することで、複数現場(現行2現場)の監理技術者が兼任できる。

二次検定に合格すると「施工管理技士」の資格が付与される。

令和5年度は電気工事1級・2級の一次検定が6月に実施され、1級の二次検定が10月、2級の二次検定及び後期の一次検定が11月に実施予定。電気通信工事と管工事については1級の一次検定が9月、二次検定が12月に実施予定されている。2級は6月に一次検定を行い、二次検定及び後期の一次検定が11月に行われる予定となっている。

沖総局と営繕事業で意見交換

受注機会拡大に向けて課題共有



挨拶する松島会長（左）と政近営繕調査官（右）

電管協は8月4日、那覇市の電管協会館で沖縄総合事務局開発建設部の政近圭介営繕調査官らと同局の営繕事業に関する意見交換会を開いた。

意見交換会には、電管協から松島寛行会長、仲田一郎副会長、親泊政夫副会長、吉濱功佑理事、宜保勝専務理事らが出席。沖総局開発建設部からは政近営繕調査官、宮本英樹営繕監督保全室長、棚原勇営繕課長補佐、喜屋武悟営繕監督保全室長補佐が出席した。

政近営繕調査官は「建設業界は時間外労働の上限導入が控えており、働き方改革が進められている。環境対策も重要課題となり、今後新築される官庁施設は原則ZEBとする方針が示されるなど、皆様の果たす役割はより大きくなっている。本日は忌憚のない意見交換をお願いしたい」と挨拶。続いて松島会長が「公共事業が縮小傾向になる中、会員企業の受注機会の確保・拡大が最重要課題であり、会員の声をお伝えすることが協会の使命と考えている。ぜひ受注を増やしていく方法についてもご意見をいただきたい」と述べた。

意見交換では、初めに沖総局からの情報提供として①公共建築相談窓口②官庁営繕工事において遠隔臨場を本格導入③総合評価落札方式に

おける賃上げについて一の説明が行われた。

③総合評価落札方式における賃上げについては、賃上げを実施する企業に対する加点措置に係る賃上げ実績の確認についての運用方法などが報告された。

電管協からは①総合評価落札方式における継続教育（CPD）ポイントの取り扱いについて②週休2日（現場閉所）に伴う労務費、現場管理費等の積算について③WTO対象工事になる発注案件の分離・分割発注について一の3点が提案された。

①CPDポイントの取り扱いについては、複数団体で取得したCPDポイントを相互承認制度で評価対象としてほしいと提案。沖総局からは評価対象は1団体で、その団体が相互承認したものを評価すると回答した。

②週休2日に伴う積算について、松島会長は労務費の補正について「実際に経営し、現場を運用していく視点で見ると、必要な分には足りないと感じる」と意見を述べた。仲田副会長は「建築担当工区による影響が大きく、結果として電気・設備が厳しい工程を受け持つ状況が起りやすい」と指摘したほか、親泊副会長は「電気・設備は工程の最後に集中しており、週休2日が導入しづらい状況にある。若い職員は休みを重視する傾向が強く、週休2日を確保していくことは育成の面でも重要」と述べた。

自由討議では、モノ不足で資材が調達できなかった場合の対処方針について質問があり、宮本保全室長は「調達が難しい工程を一時中止にして対応する方向で検討している」と回答。このほか、現場で直面している課題などについて意見を交わした。



受注機会拡大等に向けて意見を交わした

竣工時期の平準化など要望

電管協と県土建部が意見交換

電管協と県土木建築部は10月24日、県庁内で意見交換会を開き、総合評価の運用や発注時期の平準化、優良建設業者等表彰などについて協議した。松島寛行会長は「今回提示した要望事項には、これまでに要望した内容も含まれている。更なる善処を求めたい」と県の対応を促した。

意見交換には電管協から松島会長、仲田一郎副会長、山川光雄副会長、親泊政夫副会長、吉濱功佑理事、宜保勝専務理事、知念徹総務部長の7人が参加。県土建部からは森田敦技術・建設業課長や金城新吾施設建築課長ら12人が出席した。

電管協は、意見交換で7項目を要望。このうち総合評価方式の「週休二日制実施実績」が土木建築部と沖縄総合事務局開発建設部発注工事に限定されていることに関して、その他発注機関の工事案件も追加してほしいと要望。県は「沖総局の状況を見ながら検討する」と回答した。さらに電管協は「建築業者が週休二日を実施していない場合、設備業者も実施できない」と指摘し、建築業者への指導も求めた。

また、賃上げを実施する企業に対する総合評価の加点措置について、中小企業等の賃上げ率が1.5%以上となっていることに対して、県内中小は賃上げが困難なケースが多く、1.5%未満も含めて評価対象にしてほしいと要望。県の担当者は「国や他県の動向を見て検討したい」と回答した。発注時期と竣工時期の平準化については、発注時期は平準化が進んでいるものの、竣工時期が年度末に集中しているとして改善を求めた。これに



意見交換する電管協（左）と土建部（右）

対して県は「年度末に竣工時期が集中しないよう、適切な工期確保、工事の早期執行に向けたゼロ県債の活用、用地取得や設計書作成の一部アウトソーシングなどに取り組んでいる」と説明した。

このほか松島会長は、要望事項とは別にPFIなどによる新たな発注方式が増加傾向にあることに対して「県内中小企業の受注が難しい状況となっている」と危機感を示し、「県内重要拠点の整備は県内企業が受注できるよう、地元中小企業の受注機会確保にご協力いただきたい」と要望した。

意見交換会での電管協要望事項は次の通り。

- ①HP掲載の委任状（電子入札）様式の修正について
- ②入札前の質問事項に対する個別回答について
- ③総合評価方式の運用における「週休二日制実施実績」の評価対象発注機関の拡大及び「賃上げ宣言」の評価方針について
- ④建築工区と同時に発注される場合に、負担すべき共通仮設費及び直接工事費に計上される仮設費経費を現場説明書等へ明記することについて
- ⑤発注及び竣工時期の平準化について
- ⑥地域別の発注件数のバランスについて
- ⑦優良建設業者表彰のあり方について



ISO 9001:2015 認証取得
ISO 14001:2015 認証取得




株式会社
沖永開発

確かな技術と地域貢献

代表取締役社長 **安里 邦夫**

本社 浦添市牧港五丁目六番三号
電話(098)877-6399
FAX(098)877-6399

事業本部 北中城村字渡口四七-1
電話(098)935-1580
FAX(098)935-1580



空調・給排水・電気工事
LED照明販売


お客様から信頼され選ばれる企業を目指す

株式会社 沖設備

代表取締役 山城 邦夫

本社 那覇市壺川二丁目11番地11
TEL:098-835-9893 FAX:098-835-0546
浦添事業所 浦添市牧港四丁目6番14
TEL:098-871-0979 FAX:098-871-0987
フリーダイヤル 0120-17-0979

沖縄県知事(特-2)2652号



(株)ゼネラル電設

営業種目: 電気設備工事・設計・施工

代表取締役社長 **新川 秀盛**

事務所 那覇市首里大名町1丁目126番地6
〒903-0802 ☎ 098(887)3012・(887)3581
FAX 098(885)7885
E-mail: zeneraru@nirai.ne.jp

工業高校教諭と意見交換 新規学卒者の動向など情報共有

電管協は8月30日、那覇市の電管協会館で工業高校（電気・機械（管））担当教諭との意見交換会を実施した。

意見交換会に先立ち、電管協の担い手確保・育成委員会委員長の山川光雄副会長が挨拶したあと、松島寛行会長が「本意見交換会は、多くの学生に業界に入ってもらうことを目的に実施しており、今年度は参加する学校も増やして開催することとなった。協会として次の一手を考えていくためにも、今日の意見交換を参考にしていきたい」と呼び掛けた。

はじめに電管協から新規学卒者の状況、新規学卒者の離職状況（沖縄労働局資料）のほか、会員企業の令和4年度の雇用状況調査やインターンシップの受け入れ状況調査などを説明した。また、令和5年度に新規採用を予定している事業所が38、採用計画者は152人、このうち技術・技能系は146人で高卒は77人と過半数を占める割合となっていることも報告された。

意見交換では松島会長をはじめ、出席した副会長や理事が自社の採用状況を報告。出席者からは「卒業生・先輩がいる状況が採用につながる」、「意思の疎通が難しい」、「宮古地域では高校卒業後、島を出る人が多く慢性的な人材不足にある。採用しても近い年齢の同僚がいないため辞めてしまう」などの意見があった。

教諭側からは「工業高校の専門科目再編の動きがあるが、指導教諭が足りるのかという点を危惧している」、「電気工業で働くことを希望している3年生は多い。現場見学会などがあれば参加させてほしい」などの意見が挙がった。



新規学卒者や設備系専門科目についての課題を議論した

インターンシップについては、採用の一環として対応している企業が多いのに対して、学校側から「職業観を育成することが主目的。生徒は授業の延長として考えているのでは」と回答があり、企業と生徒の意図にギャップがあることも指摘された。松島会長は「業界と生徒の接点としてインターンシップは非常に重要。協会として3年生を対象に就職に特化した職業体験、インターンシップを行う方法を検討していきたい」と述べた。

意見交換会には電管協から松島会長、仲田一郎副会長、山川副会長（担い手確保・育成委員会委員長）、田端智副会長をはじめ、担い手確保・育成委員会の下地稔理事、渡真利剛理事、奥原聡理事、宜保勝専務理事が出席。学校側からは南部工業高校建築設備科の友利輝則教諭、同校電気科進路担当の宜保淳教諭、美里工業高校設備工業科進路担当の郡正吾教諭、同校電気科科长の喜納みどり教諭、美来工科高校電子システム科科长の知名淳教諭、沖縄工業高校情報電子科の石川英邦教諭、浦添工業高校情報技術科進路担当の當眞嗣貴教諭が参加した。

"幸せ電気"のある暮らし
～ 幸せづくりのお手伝い ～

株式会社 宜野湾電設
代表取締役社長 仲村 明

電気工事
太陽光・蓄電池
オール電化
システムキッチン
お気軽にご連絡下さい。

詳しくはホームページへ!!

51 宜野湾市赤道2-20-2
おかげさまで51周年 098-892-4303

昭電工業
有限会社
一般社団法人 沖縄県電気管工事協会 会員

営業種目 電気・管・水道・土木・空調工事・自動ドア
見積・設計・施工及び保守管理

代表取締役 砂川 一 晃

寺岡自動ドア沖縄 取扱店
〒907-0004 沖縄県石垣市石垣1733-15
TEL (0980) 82-7697
FAX (0980) 83-8908
e-mail: syoden1k@peach.ocn.ne.jp

営業「土木・建築・とび土工・水道・管・電気・造園
種目「アスファルト舗装・設計・見積・施工

宮古電水土木
有限会社

代表取締役 砂川 一 範

事務所
〒906-0015 沖縄県宮古島市平良字久貝1060-7
電話 (0980) 73-2651 FAX (0980) 72-1237

MOODY
ISO9001:2008 認証取得
ISO14001:2004 認証取得

那覇電協の棚原事務局長が職業講話

南部工業生に電気工事業の魅力語る



電気工事業の魅力語る棚原事務局長

電管協は12月6日、八重瀬町の県立南部工業高校で電気科1、2年生約60人を対象に職業講話を行った。電気工事業の魅力を伝え、将来の仕事への関心を高めてもらうことなどを目的に実施したもの。松島寛行会長は「電管協では若手の入職促進に向け、電気・管工事業の魅力を知ってもらうための活動に取り組んでいる。今回の講話を学校生活や進路選択の参考にしてほしい」とあいさつした。

講話では、那覇電気工事業協同組合の棚原さやか事務局長が講師を務め、就職活動への取り組み、女性視点による電気工事業の魅力などについて話した。自身も電気工事士の有資格者で施工経験もある棚原事務局長は、現場映像で施工の様子などを紹介し「電気工事は建物の完成に立ち会うことができる。建物に電気が通り、

一斉に照明が点灯するのを見た時が一番やりがいを感じる」と話した。

また、社会人として仕事をする際に①あいさつ②ミスを隠さない③報告・連絡・相談④素直なこと⑤感謝の気持ちを忘れない—ことが大事だと自身の経験を踏まえ、生徒たちに心構えを伝えた。棚原事務局長は「仕事で大変な時は周りの人に支えられた。コミュニケーションをとることが大事」などとアドバイスした。

講話を聞いた高安峻平さんは「日頃見ることのできない電気工事業について詳しく知ることができた。電気工事士などの資格取得に向けて取り組んでいるが、今日聞いた話を今後の進路選択に活かしていきたい」と話した。



講話を聞く南部工業の生徒ら

一人一人の心で大い成る夢づくり

大成設備工業株式会社

代表取締役 狩俣 吉信

本社 那覇市首里石嶺町4丁目444番地6
 (098)871-4031
 (098)871-4032

事業本部 西原町字掛保久77番地
 (098)945-3797
 (098)945-3712

信頼で創るより良い環境

OKIDENSUI 電気設備・電気通信
 消防施設 施工

沖電水工事株式会社

代表取締役社長 當山 雅治

〒900-0016
 那覇市前島2丁目1番10号
 TEL (098)867-6311
 FAX (098)868-3282

Intertek ISO9001:2015 認証取得
 UKAS ISO14001:2015 認証取得

代表取締役社長 **奥原 聡**

株式会社奥原電設

営業
 ※送配電設備・屋内配線・弱電設備
 ※電気土木・設計積算施工
 ※沖縄電力配電線工事

本社 那覇市宇与儀三丁目八番地の八
 〒901-0076 電話 〇九八八五四二二
 FAX 〇九八八五四二二

豊見城事業所 〇九八八五四二二
 FAX 〇九八八五四二二

電沖見電 F電那
 縄市電見 X電那
 話市美原 〇九八八五四二二
 〇九八八五四二二
 〇九八八五四二二
 〇九八八五四二二
 〇九八八五四二二

JW-CAD 基本操作セミナーを開催

実践的な内容で理解深める

電管協は9月12日から30日までの日程で、「令和4年度JW-CAD基本操作セミナー研修」を那覇市的那覇地域職業訓練センターで開催した。

同研修は、電管協の会員企業の社員を対象に、沖縄県職業能力開発協会と連携して実施されているもの。12日に行われた開講式で、電管協の宜保勝専務理事は「本研修は会員企業の新入社員研修の一環として実施している。CADを学ぶことは働き方改革やDXの第一歩目となるものであり、皆さんのキャリアアップにもつながる。体調に気をつけてしっかりとマスターしてもらいたい」と挨拶した。

講座には電管協会員企業から10人が参加。受講者は能力開発協会が用意したパソコンを使用して、比嘉なるみ講師の指導でJW-CADの概要や基本操作などを全9回36時間の日程で学んだ。

9月30日には最後の研修が行われ、講師の比嘉氏は「当初は参加者からの反応が穏やかで、研修を進めるスピードが速すぎたかと思ったが、皆、のみ込みが早くしっかり理解していた。研修は今日で終わるが、持ち帰って事務所

で何度も図面を書いて、自分のやり方を見つけてほしい」と話した。

研修に参加したヤシマ工業(株)計装本部工事課の喜納優氏は「会社では別の3D-CADソフトを使用しているが、想像以上にできることが多く、3Dに近いことも分かった。参加して良かった」と話した。南西空調設備(株)工事部の長浜正悟氏は「JW-CADの経験が少なかったので参加した。設備図面や電気図面などを実際に触ることができて学びになった。研修で得たものについて、会社でも勉強を継続して今後に活かしたい」と感想を語った。



比嘉講師の指導のもと基本操作などを学んだ

会員ら80人余が協力

毎年恒例のゆいま～る献血

電管協は8月17日、那覇市のパシフィックホテル沖縄駐車場でゆいま～る献血を行った。社会貢献活動の一環として毎年実施しており、当日は会員企業の社員や周辺住民など88人が受け付けを行い、そのうち81人が献血に協力した。

電管協の献血活動は今回で16回目となり、毎年多くの参加者が協力している。活動について電管協の知念徹総務部長は「コロナ禍での献血活動実施は今年で3回目となる。会員各社の協力をありがたく感じている。献血場所を毎年ご提供いただいているパシフィックホテル沖縄にも感謝している」とコメントした。



献血に協力する参加者

コンペ収益金を県社協に贈呈

青年部会主催チャリティコンペ

電管協青年部会は11月15日、那覇市の県社会福祉協議会（湧川昌秀会長）を訪れ、10月14日に開催したチャリティゴルフコンペの収益金12万6000円を寄付した。青年部会では2013年から継続的に寄付を行っており、今回で9回目。寄付金総額は今回を含めて111万円。

新垣昌彦部会長は「今年もゴルフコンペの収益金を寄付することができて喜ばしく思う。ぜひ、有意義に活用していただきたい」と挨拶し、湧川会長に目録を手渡した。

湧川会長は「お寄せいただいた浄財は社会福祉活動の推進に活用する。本会は地域でのつながり・支え合いの輪を広げるサクス運動を展開するなど、県内の社会福祉向上にまい進していく」と謝辞を述べた。



湧川会長（右から2人目）に目録を手渡す新垣部会長（中央）

寄付金贈呈式には、青年部会から新垣部会長、仲間幹副部会長、高江洲昌太郎副部会長、知念徹総務部長らが出席。県社協からは湧川会長のほか、高良正樹事務局長らが出席した。



コンペに参加した皆さん

沖縄電力伊良部業務委託店
一般土木工事・管・外線・屋内
変電所工事・屋内外・保安保修業務

有限会社 **久貝電設土木**

取締役会長 久貝 久雄
代表取締役 久貝 博義

沖縄県宮古島市伊良部字長浜190番地の1
☎(0980)78-3549 FAX(0980)78-5436



空調・衛生・消火設備工事（設計・施工・保守管理）

株式会社 **和高建設工業**

URL:<http://wako-oki.com/>

代表取締役社長 喜屋 武護

〒901-0156 那覇市田原 4-5-2
TEL 098-852-1733 FAX 098-858-0902

Panasonic

空調換気機器・音響機器・昇降機
ホームエレベーター・設計施工・保守管理

沖縄パナソニック特機株式会社

代表取締役社長 玉山 憲是

本社 那覇市西2丁目15番1号
TEL 098-868-0131 FAX 098-868-6783
中部営業所 沖縄市美原2丁目25番11号
TEL 098-939-3891 FAX 098-939-3890

沖総局の畠中次長と知念那覇市長を表敬訪問

業界の課題などについて意見を交わした

電管協の松島寛行会長らは12月22日、沖縄総合事務局の畠中秀人次長を表敬訪問し、業界の課題などについて意見交換した。松島会長は「若手の入職促進のために長時間労働の解消や賃上げの必要性は理解しているが、実施は難しい状況」と強調。同席した仲田一郎副会長は「賃上げは会社が利益を出さないことには進まない」などと指摘した。

畠中次長は「国ではここ数年、労務単価の引き上げを行い、資材高騰などに対応するため物価スライドも適用している」と取り組みを説明。「会社の利益をしっかりと確保し、少しでも賃上げを実施して人材確保などにつなげてほしい」と述べ、「発注の仕組みについて意見があれば一緒に考えていきたい」と呼びかけた。表敬には山川光雄副会長、親泊政夫副会長、宜保勝専務理事も同行した。

また、松島会長らは12月14、那覇市役所の知念覚市長を表敬訪問し、新真和志複合施設建設事業の実施方針や那覇市立病院建設工事の進捗状況などを確認した。那覇市議会の吉嶺努議

員が同席したほか、電管協から仲田副会長、山川副会長、親泊副会長、田端智副会長、宜保専務理事、知念徹総務部長が同行した。



畠中次長(左から3人目)を表敬訪問する松島会長(同4人目)ら



知念市長(左から4人目)を表敬訪問する松島会長(同3人目)ら

災害時の迅速な対応を図る

県との災害支援協定に伴う情報伝達訓練

電管協は12月19日、沖縄県との災害支援協定に伴う情報伝達訓練を実施。県内で大規模災害が発生した際、迅速に対応できる体制を整えるための連絡手段を確認した。

災害発生時、電管協災害時緊急支援本部から初動チームへ出動指示を行い、必要に応じて待機チームへ追加出動要請を行うこととなっている。

訓練では、県庁など7施設が被災したことを想定。電管協支援本部の松島寛行会長と親泊政夫安全対策委員長から出動要請のメールを送信し、円滑な情報伝達を確認した。

電管協では、県との災害支援協定を締結しており、自然災害等で対象施設が被災するなどの緊急時に、復旧支援を行うこととしている。

人に、社会に、地球に貢献



YASHIMA
ヤシマ工業株式会社


<https://www.yashima-kogyo.com/>





地域未来牽引企業
経済産業省 認定

エコチューニング事業者
第160058号



ISO9001:2015 認証取得
ISO14001:2015 認証取得

本 社
〒901-0004 沖縄県那覇市首里石嶺町三丁目八番地一
電話(098)886-1632
FAX(098)886-3322

う る ま 支 店
〒901-0255 沖縄県うるま市宇赤道十四番地の六
電話(098)973-1394

恩 納 支 店
〒901-0255 沖縄県恩納郡玉城字玉城四十八番地の三
電話(098)973-1394

南 城 支 店
〒901-0255 沖縄県南城市玉城四十八番地の三
電話(098)973-1394

代 表 取 締 役
長 天 願 智 一

空 調 ・ 衛 生 ・ 上 下 水 プ ラ ン ト ・ 浄 化 槽 設 備 工 事
沖 縄 水 質 改 良 株 式 有 限 公 司



出動要請する松島会長(右)と親泊安全対策委員長

◆第3回理事会次第◆

日時：令和4年8月9日（火）14：00

場所：電管協会館3Fホール

○西日本建設業保証(株)

電子認証（保証書の電子化）について説明

議 題

〔審議事項〕

1. 沖縄県知事選挙への取り組みについて

〔報告・その他事項〕

1. 国土交通大臣表彰について
2. 参議院議員選挙について
3. 沖縄総合事務局との意見交換会について
4. おきなわSDGsパートナー登録申請について
5. うちなー健康経営宣言登録申請について
6. 日空衛九州沖縄支部通常総会について
7. 日空衛理事会について
8. 建災防総会・労働災害防止大会について
9. 地域別産学懇談会について
10. 沖縄総合事務局（営繕事業）入札契約制度説明会について
11. インボイス制度・電子帳簿保存法説明会について
12. 委員会報告について
 - （1）政策委員会
13. 航空自衛隊体験入隊について
14. 職務執行状況報告について
15. 監事講評

◆第4回理事会次第◆

日時：令和4年10月11日（火）14：00

場所：電管協会館3Fホール

議 題

〔審議事項〕

1. 那覇市長選挙への取り組みについて

〔報告・その他事項〕

1. 工業高校担当教諭との意見交換会について
2. おきなわSDGsパートナー登録について
3. うちなー健康経営宣言登録について
4. ゆいま～る献血について

5. 委員会報告について
 - (1) 第2回政策委員会
 - (2) 第1回担い手確保・育成委員会
 - (3) 第2回安全対策委員会
 - (4) 第2回運営・広報委員会
6. (一社) 日本電設工業協会9月理事会について
7. (一社) 日空衛九州沖縄支部第2回役員会について
8. (一社) 日空衛第641回理事会について
9. (一社) 日空衛第27回全国会議について
10. JW-CAD 講座について
11. 公共事業労務費調査事前説明会について
12. 平和祈念公園清掃ボランティア活動について
13. 令和4年度中間決算報告について
14. 職務執行状況報告について
15. 監事講評

◆第5回理事会次第◆

日時：令和4年12月13日（火）14：00

場所：電管協会館3Fホール

議 題

〔報告・その他事項〕

1. 新真和志複合施設建設事業について
2. 沖縄県との意見交換会について
3. 令和4年度秋の叙勲伝達式（金城稔氏）について
4. (一社) 日本電設工業協会会員大会について
5. (一社) 日本空調衛生工事業協会第642回理事会について
6. 沖縄県総合運動公園清掃ボランティアについて
7. 職業講話（南部工業高校）について
8. 委員会報告について
 - (1) 第3回安全対策委員会
9. 安全パトロール（那覇・南部地区）について
10. 新年賀詞交歓会の開催について
11. 職務執行状況報告について
12. 監事講評

令和4年度

各 委 員 会 活 動 状 況

一般社団法人 沖縄県電気管工事業協会

■令和4年度 第2回政策委員会（執行部との合同会議）報告

日時：令和4年8月22日（月） 13：30～

場所：電管協会館3Fホール

【議題】

1. 新真和志支所 PPP 事業の取り組みについて

仲田委員長から、公共事業予算が減額しており、市町村が P F I 等民間活用の事業に移行しているのが現状なので、第1回政策委員会でも触れたが、電管協会員が P P P / P F I 事業に参画する方策を考えなくてはならないとの見解を示した。

政策委員からは、工事するだけとは違い、資金調達や建物完成後の収益性等の問題があることに懸念を示したことについて、松島会長からは、P P P 事業に参入するには非常にハードルが高いが、電気・設備工事が主体となって参入できるよう近いうち那覇市長宛に要請する方針を政策委員に伝えた。

出席者：仲田一郎、吉濱功佑、伊佐一、新垣光博、仲宗根斉、松島寛行、山川光雄
田端智、宜保勝、知念徹

欠席者：宮城剛

■令和4年度 第2回安全対策委員会 報告

日時：令和4年9月28日（水） 12：00～

場所：電管協会館3Fホール

【議題】

1. 安全パトロールチェックリストの見直しについて

現在安全パトロールで使用しているチェックリストは10年以上更新されていなかったことから、安全対策委員から寄せられたチェックリストを参考に大幅に見直すこととした。主な修正案としては、これまで減点方式で点数化し表彰者を選定していたが、○×方式とすることでまとまった。今後は委員から出た意見を参考に追加修正したものを後日委員長と事務局にて整理していくこととした。

2. 災害支援協定情報伝達訓練の実施について

沖縄県との災害支援協定に関する情報伝達訓練を実施するために、協定書、災害復旧支援計画書、災害時緊急連絡網を確認し、訓練の方法・手順等のマニュアルを整備したうえで、初動チーム、1次待機チーム限定で訓練を実施していくこととした。

より実践に近い状況を想定するうえで、各チームの担当者が携帯電話で連絡がとれるよう、メールアドレスの整備が必要との意見があったので、事務局で確認することとした。

出席者：親泊政夫、小波津聰、玉城信六、金城正司、宜保勝、知念徹

欠席者：中江均、山内聰

■令和4年度 第3回安全対策委員会 報告

日時：令和4年11月18日（水） 12：00～

場所：電管協会館3Fホール

【議題】

1. 安全パトロール現場選定について

令和4年度の安全パトロール現場候補の中から、那覇・南部地区と中・北部地区の現場を選定した。那覇・南部地区は宇栄原市営住宅第5期建替工事、中・北部地区は普天間小学校校舎・プール増改築工事を12月中にパトロールすることとした。

2. 安全パトロールチェックリストの見直しについて

前回安全対策委員会で修正した安全パトロールチェックリストと親泊委員長の案を基に協議した。主な修正案としては、採点方式を◎○×とし、墜落転落災害や危険物等の項目を充実させることでまとまった。今後は後日委員長と事務局にて整理して12月の安全パトロールを実施することとした。

3. 災害支援協定情報伝達訓練の実施について

前回修正した沖縄県との災害支援協定に関する情報伝達訓練マニュアルと連絡系統図を基に協議した。今後は連絡系統図の整備と情報伝達訓練の日程調整を行い、年内で実施していくこととした。※後日12月19日に実施することとなった。

4. 安全衛生大会の開催について

12月21日に開催する第40回電管協安全衛生大会について、挨拶と講話に沖縄労働局健康安全課の大村達治労働衛生専門官と、基調講演に建災防の並里智浩専務理事を招聘することを報告した。

出席者：親泊政夫、玉城信六、中江均、山内聰、金城正司、宜保勝、知念徹

欠席者：小波津聰

■令和4年度 第1回担い手確保・育成委員会 報告

日時：令和4年8月23日（火） 12：00

場所：電管協会館3Fホール

【議題】

1. 雇用改善事業推進委員会の発足について

沖縄労働局助成金センターへ人材確保支援助成金の申請をするにあたり、事

業推進委員会の設置が義務付けられていることから、担い手確保・育成委員会の委員で構成し、申請することを説明した。また助成金の内容や条件等の説明も行った。

2. 工業高校担当教諭との意見交換会について

8月30日に開催される工業高校担当教諭との意見交換会について、会員の雇用状況調査結果、県内の離職状況、電管協の取り組み等を議題にすると説明した。

3. 新入社員研修（JW-CAD）について

昨年度は年度末だったこともあり参加者が少なかったが、今年度は時期を早めて募集をかけたところ現在10名の申込みがあることを報告した。また3D-CADの研修についても情報収集し開催できるよう検討していく旨説明した。

出席者：山川光雄、下地稔、渡真利剛、奥原聡、宜保勝、知念徹

欠席者：

■令和4年度 第2回運営・広報委員会 報告

日時：令和4年10月4日（火） 12：00～

場所：電管協会館3Fホール

【議題】

1. 会報第80号の発行について

表紙の写真については安全パトロール、高校生現場見学会等でもご協力いただいた「県立陽明高校校舎改築工事」を第1候補とし、万が一写真が間に合わなかった場合は委員長と事務局に一任いただくこととした。

「視点」については テーマ：インボイス制度について（仮）に決定し、那覇税務署の担当官に依頼することとした。

「新春会長対談」については、沖縄防衛局 調達計画部長 太田誠二氏に依頼することとした。

企画特集については、各意見交換会等を掲載することとし、裏表紙の広告については、2分割して会員・賛助会員企業から募集することとした。

2. 清掃ボランティアについて

平和祈念公園清掃ボランティアを来る10月7日に実施予定で、(株)沖電工と(株)那覇電工から高所作業車の提供をいただけること等を報告した。また、沖縄県総合運動公園の清掃ボランティアについてはこれから調整する旨報告した。

出席者：田端智、上江洲博、仲原泉、石原清正、宜保勝、知念徹

オブザーバー：宜保直也（沖縄建設新聞）、浜川俊（沖縄建設新聞）

欠席者：砂川一晃

賛 助 会 員 を 活 用 し よ う

企業名・問い合わせ先	工種	用途	製品名
長嶺電機(株) TEL:098-878-2121 E-mail:ndf_ei@hotmail.com	電	受配電設備	配電盤・制御盤・分電盤
	その他	金属加工	板金加工・各種収納ボックス
	その他	金属加工	アクリル板・パーテーション
沖縄環境企画(株) TEL:098-831-9939 E-mail:o_kikaku@dl.dion.ne.jp	その他	ろ過装置	標準型自動ろ過装置FT-0A0/OE0
	その他	軟水装置	全自動軟水装置SAA-K/SAB-K
	その他	微酸性電解水生成装置	ピュアスター（次亜塩素酸を含む微酸性電解水生成装置）
沖縄三菱電機販売(株) TEL:098-898-1111 E-mail:miyagi-akira@oki.mellifr.co.jp	管	空調機器	ルームエアコン霧ヶ峰・パッケージエアコンミスタースリム
	管	全熱交換器・換気扇	ロスナイ・ヘルスエアー・DC換気扇
	電	照明器具	LED照明MILIE (My・GTシリーズ他)
	電	住設品・家電品	エコキュート・IHクッキングヒーター・その他
沖縄ガス(株) TEL:098-863-7730(代表) TEL:098-863-7750(ショールーム)	その他	でんきもガスも!沖縄ガス	天然ガス・LPガス・バイオガス・水溶性天然ガス・沖縄ガスのでんき
(株)ゆにてっくす TEL:098-944-6608 E-mail:info@oki-unitex.jp	その他	防錆・防触処理 (沖縄のサビと闘い、 環境を守る企業)	防錆塗装 (空調室外機・冷凍室外機・バルクタンク) 給湯器・車輛・電子防錆システム・ その他室外設置型の機器類

お 知 ら せ

賛助会員の皆様の事業をより広く知っていただき、活用していただくことを目的に「賛助会員を活用しよう」のPRページを設けました。

製品等の紹介、自社PRなどに活用いただけますので、詳しくは協会までお問い合わせください。



電管グリーン入会のご案内！

50年以上の歴史ある電管協のゴルフコンペに入会しませんか。

ゴルフを楽しみながら会員相互の親睦を深め、組織の充実強化、設備業界の発展を目指します。会社単位での入会となりますので、コンペはどなたでも参加できます。初心者から上級者まで、年齢は問いません。

詳しくは、電管協事務局まで

電話：098(868)－8400

E-mail：info@denkankyo.or.jp



◇大会要項（抜粋）

1. 開催日時：原則毎月第3木曜日
2. 開催場所：琉球ゴルフ倶楽部
3. 会費：年間25,000円
4. 競技方法：18Hストロークプレイ
ハンディキャップ方式
5. 表彰式：プレー終了後、同ゴルフ場にて行う。



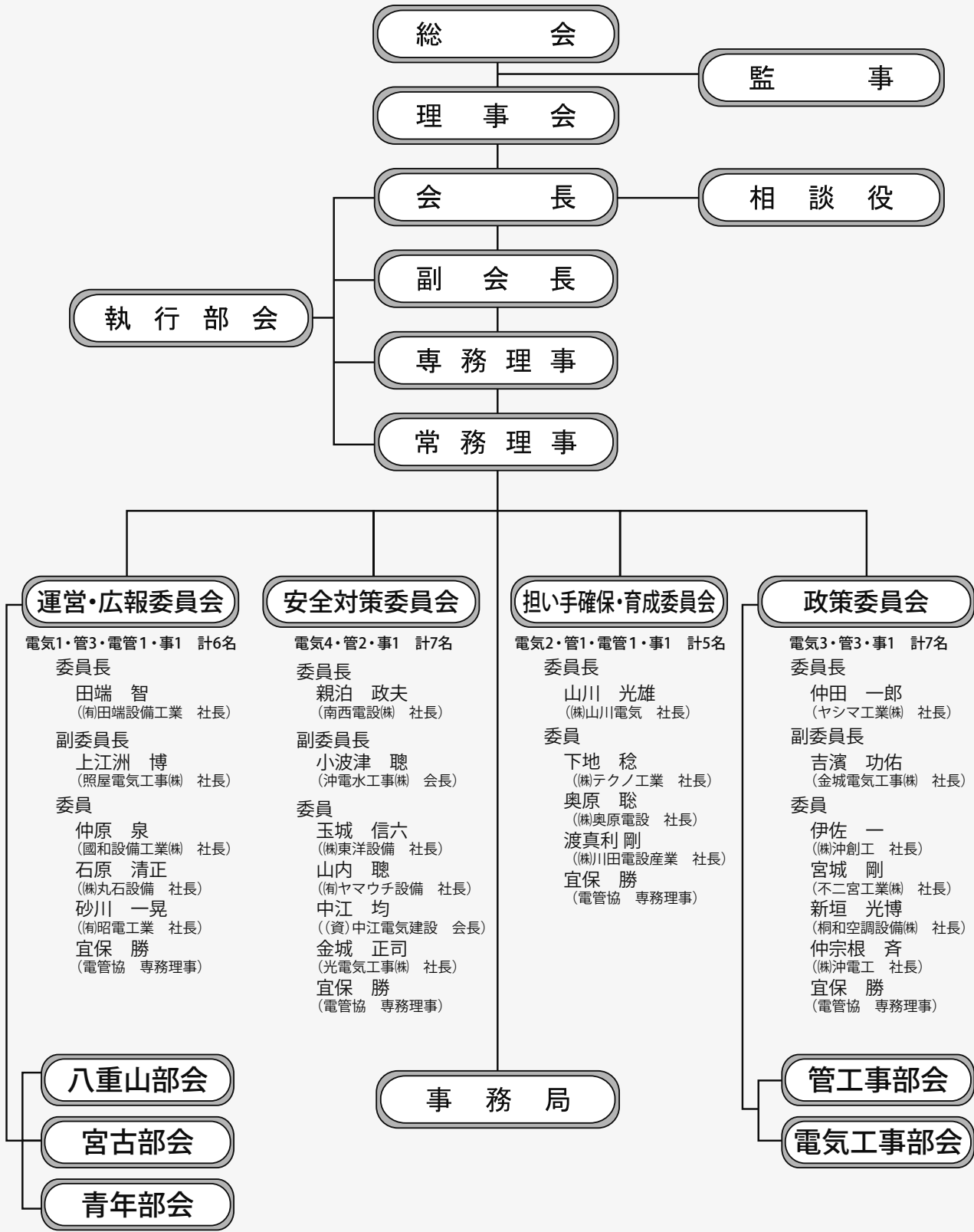
コンペ会場の琉球ゴルフ倶楽部

電管グリーンコンペ結果報告(令和4年7月~12月)

1968年(昭和43年)スタート

<p>第643回</p> <p>開催日 7月21日(木) 場 所 琉球ゴルフ倶楽部 成 績</p> <p>優 勝 大城和昌 準優勝 松島寛和 第3位 比嘉幸宏 ベストグロス 知花真育 ドラコン賞 知念徹 ニアピン賞 知花真育 比嘉幸宏</p>	<p>第644回</p> <p>開催日 新型コロナの影響により 場 所 中止 成 績</p> <p>優 勝 準優勝 第3位 ベストグロス ドラコン賞 ニアピン賞</p>
<p>第645回</p> <p>開催日 9月15日(木) 場 所 琉球ゴルフ倶楽部 成 績</p> <p>優 勝 武廣保寿 準優勝 大城和昌 第3位 知念徹 ベストグロス 比嘉幸宏 ドラコン賞 大城和昌 ニアピン賞 比嘉幸宏 金城正司 金城正司 石川俊三</p>	<p>第646回</p> <p>開催日 10月20日(木) 場 所 琉球ゴルフ倶楽部 成 績</p> <p>優 勝 真保栄崇 準優勝 比嘉幸宏 第3位 前代孝夫 ベストグロス 具志清 ドラコン賞 新垣昌彦 ニアピン賞 比嘉幸宏 前代孝夫 具志清 新垣昌彦</p>
<p>第647回</p> <p>開催日 11月17日(木) 場 所 琉球ゴルフ倶楽部 成 績</p> <p>優 勝 具志清 準優勝 新城一也 第3位 奥原聡 ベストグロス 石川俊三 ドラコン賞 吉濱功佑 ニアピン賞 武廣保寿 吉濱功佑 比嘉幸宏</p>	<p>第648回</p> <p>開催日 12月15日(木) 場 所 琉球ゴルフ倶楽部 成 績</p> <p>優 勝 武廣保寿 準優勝 前代孝夫 第3位 謝名斉 ベストグロス 松島寛行 ドラコン賞 石川俊三 ニアピン賞 武廣保寿 前代孝夫 松島寛行 砂川一晃</p>

運営機構図



一般社団法人 沖縄県電気管工事業協会

役員名簿

(令和3年・4年度)

役 職	氏 名	会 社 名	役 職
会 長	松 島 寛 行	三 協 電 気 工 事 (株)	会 長
副 会 長	仲 田 一 郎	ヤ シ マ 工 業 (株)	社 長
〃	山 川 光 雄	(株) 山 川 電 気	社 長
〃	親 泊 政 夫	南 西 電 設 (株)	社 長
〃	田 端 智	(有) 田 端 設 備 工 業	社 長
理 事	小 波 津 聰	沖 電 水 工 事 (株)	会 長
〃	中 江 均	(資) 中 江 電 気 建 設	会 長
〃	仲 原 泉	國 和 設 備 工 業 (株)	社 長
〃	山 内 聰	(有) ヤ マ ウ チ 設 備	社 長
〃	玉 城 信 六	(株) 東 洋 設 備	社 長
〃	下 地 稔	(株) テ ク ノ 工 業	社 長
〃	渡 真 利 剛	(株) 川 田 電 設 産 業	社 長
〃	上 江 洲 博	照 屋 電 気 工 事 (株)	社 長
〃	伊 佐 一	(株) 沖 創 工	社 長
〃	石 原 清 正	(株) 丸 石 設 備	社 長
〃	吉 濱 功 佑	金 城 電 気 工 事 (株)	社 長
〃	奥 原 聡	(株) 奥 原 電 設	社 長
〃	宮 城 剛	不 二 宮 工 業 (株)	社 長
〃	金 城 正 司	光 電 気 工 事 (株)	社 長
〃	新 垣 光 博	桐 和 空 調 設 備 (株)	社 長
〃	砂 川 一 晃	(有) 昭 電 工 業	社 長
〃	仲 宗 根 斉	(株) 沖 電 工	社 長
専 務 理 事	宜 保 勝	協 会 事 務 局	専 務 理 事

監 事	比 嘉 幸 宏	(株) 那 覇 電 工	社 長
〃	比 嘉 広 明	比 嘉 工 業 (株)	会 長

会員名簿

①地区名	②会社名	③代表者名	④郵便番号	⑤所在地	
		⑥電話番号	⑦FAX番号	⑧創業年月日	⑨ISO(取得年月日)
		⑩メールアドレス		⑪ホームページ	
〔南部地区〕	株式会社 アサヒプラント	中 本 宏	〒 901-0152	那覇市小緑2丁目8番地10	
		(098)858-0388	(098)889-0079	昭和 61 年 1 月 21 日	9001:2000 (H15 年 10 月 11 日)
		soumu@asahiplant.jp			
	株式会社 安謝橋電機	平 良 博	〒 901-2101	浦添市西原2-1-3	
		(098)877-7802	(098)877-7727	昭和 41 年 4 月 1 日	9001:2000 (H15 年 7 月 16 日)
		info@ajyabashidenki.jp			
	株式会社 イチゴ	國 場 幸 貞	〒 901-2101	浦添市西原5丁目1番9号	
		(098)875-0801	(098)875-0810	昭和 54 年 8 月 17 日	
		ichigo15@ii-okinawa.ne.jp			
	株式会社 浦城産業	又 吉 正	〒 901-2113	浦添市大平2-9-1	
		(098)878-7271	(098)878-8171	昭和 59 年 11 月 2 日	9001:2000 (H16 年 9 月 21 日)
		urashiro@nirai.ne.jp			
	株式会社 大城組	仲 西 聰	〒 901-2122	浦添市勢理客4-18-5	
		(098)877-3625	(098)876-3403	大正 9 年 7 月 1 日	9001:2000 (H13 年 3 月 15 日)
		k-takayama@oshirogumi.co.jp			
	株式会社 オカノ	與 儀 盛 輝	〒 900-0003	那覇市安謝1丁目23番8号	
(098)867-1633		(098)868-0816	昭和 58 年 10 月 8 日	9001:2000 (H13 年 6 月 11 日)	
setsubi-kouji@okinawa-okano.co.jp		http://okinawa-okano.co.jp			
株式会社 沖永開発	安 里 邦 夫	〒 901-2131	浦添市牧港5-6-3 南海ビル 3A - 1 号		
	(098)877-6399	(098)878-6674	昭和 45 年 3 月 11 日	9001:2000 (H13 年 3 月 27 日) 14001:2004(H20 年 11 月 10 日)	
	shiroma-k@okieidev.co.jp		http://www.okieidev.co.jp/		
株式会社 オキジム	新 里 哲 郎	〒 901-2134	浦添市港川 458		
	(098) 878-7878	(098)870-1587	昭和 30 年		
	info@okijimu.co.jp		https://www.okijimu.co.jp/		
株式会社 沖設備	山 城 邦 夫	〒 900-0025	那覇市壺川2-11-11 沖電工ビル		
	(098)835-9893	(098)835-0546	平成 7 年 9 月 18 日		
			http://www.okisetsubi.co.jp/		
株式会社 沖創工	伊 佐 一	〒 902-0077	那覇市長田2-5-4		
	(098)852-7070	(098)852-7072	昭和 62 年 12 月 16 日	9001:2000 (H15 年 2 月 19 日)	
	soumuka@okidenko.co.jp		http://www.okisokou.co.jp/		
株式会社 沖電工	仲 宗 根 齊	〒 900-0025	那覇市壺川2-11-11		
	(098)835-9888	(098)835-3627	昭和 43 年 6 月 12 日	9001:2000 (H14 年 3 月 20 日)	
	soumuka@okidenko.co.jp		http://www.okidenko.co.jp/		
沖電水工事 株式会社	當 山 雅 治	〒 900-0016	那覇市前島2-1-10		
	(098)867-6311	(098)868-3282	昭和 31 年 4 月 1 日	9001:2000 (H15 年 7 月 14 日) 14001:2015 (H26 年 4 月 22 日)	
	soumu.2@okidensui.co.jp				
株式会社 沖縄工業	糸 数 啓 子	〒 902-0072	那覇市真地197-7		
	(098)853-6507	(098)853-8500	昭和 57 年 8 月 31 日	9001:2000 (H15 年 8 月 15 日)	
	oki-5134@tulip.ocn.ne.jp				
株式会社 沖縄工設	大 嶺 健 一 郎	〒 901-2111	浦添市字経塚633		
	(098)877-0504	(098)874-4626	昭和 56 年 4 月 10 日	9001:2000 (H16 年 3 月 9 日)	
	okikou-5@hyper.ocn.ne.jp				
株式会社 沖縄計装工事	安 里 康 伸	〒 901-2101	浦添市西原5丁目45番1号		
	(098)874-5620	(098)874-5621	昭和 59 年 8 月 25 日		
	ksokoji@mocha.ocn.ne.jp				
沖縄水質改良 株式会社	天 願 智 一	〒 903-0804	那覇市首里石嶺町3-8-1		
	(098)886-6321	(098)886-6322	昭和 48 年 6 月		
			https://www.osk-kk.co.jp/		

①地区名	②会社名	③代表者名	④郵便番号	⑤所在地	
		⑥電話番号	⑦FAX番号	⑧創業年月日	⑨ISO(取得年月日)
		⑩メールアドレス		⑪ホームページ	
〔南部地区〕	株式会社 沖縄ダイケン	山 盛 博 文	〒900-0006	那覇市おもろまち1-1-12	
		(098)-876-5910	(098)-876-5911	昭和48年1月10日	
				http://www.oki-daiken.co.jp/	
	株式会社 沖縄特電	大 城 英 雄	〒900-0015	那覇市久茂地3-21-1	
		(098)862-4235	(098)862-2604	昭和48年4月4日	9001:2000 (H13年9月1日)
		mein-1@tokuden.jp			
	沖縄パナソニック特機 株式会社	玉 山 憲 是	〒900-0036	那覇市西2-15-1	
		(098)868-0131	(098)868-6783	昭和46年7月1日	9001:2000 (H13年11月20日)
		uehara.hironobu@jp.panasonic.com			
	株式会社 奥原電設	奥 原 聡	〒902-0076	那覇市与儀380-8	
		(098)854-9676	(098)840-6969	昭和53年12月28日	9001:2000 (H14年12月4日)
		okuden-e@crocus.ocn.ne.jp			
	技研工業 株式会社	國 仲 昌 典	〒900-0002	那覇市曙3-4-6	
		(098)861-2554	(098)861-2404	昭和59年9月6日	9001:2015 (H17年11月26日) 14001:2015 (H24年2月24日) 45001:2018 (R2年11月26日)
		okinawa@gknkk.co.jp			
	久建工業 株式会社	久 米 清 博	〒901-0152	那覇市小祿2丁目6番地11	
		(098)857-2992	(098)857-2801	昭和61年10月1日	9001:2000 (H15年2月19日)
		kyuken@kyuken-k.co.jp			
	株式会社 きらり電設	喜 納 政 之	〒902-0075	那覇市国場410	
		(098)833-7244	(098)831-8115	平成13年5月18日	
main@kirari-d.co.jp		http://www.kirari-d.co.jp/			
金城電気工事 株式会社	吉 濱 功 佑	〒902-0067	那覇市安里3-6-29		
	(098)867-7311	(098)867-7323	昭和28年4月1日	9001:2015(H15年8月15日) 141001:2015 (H25年5月2日)	
	kec@kec-eng.com		http://www.kec-eng.com		
有限会社 金星電設	渡 慶 次 和 美	〒902-0072	那覇市字真地45		
	(098)855-3129	(098)855-9628	昭和44年1月1日		
興南施設管理 株式会社	屋 良 学	〒901-2131	浦添市牧港1-60-6		
	(098)877-7269	(098)878-6566	昭和52年5月25日	9001:2000 (H14年5月15日)	
	soumu@konan-sk.co.jp				
國和設備工業 株式会社	仲 原 泉	〒900-0015	那覇市久茂地3-21-1 國場ビル10階		
	(098)863-0100	(098)863-0394	昭和52年7月1日	9001:2000 (H15年5月16日)	
	soumubu@kokuwa-s.co.jp		http://www.kokuwa-s.jp/		
三栄工業 株式会社	福 田 郁 絵	〒900-0001	那覇市港町3-2-8		
	(098)868-0191	(098)862-4314	昭和32年4月2日	9001:2000 (H16年1月29日)	
	san-ei@san-ei-kogyo.com		http://www.san-ei-kogyo.com/		
三協電気工事 株式会社	松 島 寛 和	〒900-0005	那覇市字天久903		
	(098)868-8141	(098)868-2209	昭和27年4月8日	9001:2000 (H14年8月26日)	
	gyoum@sankyoo.co.jp				
尚平工業 株式会社	平 良 明 子	〒901-0146	那覇市具志3-17-7		
	(098)857-8851	(098)858-1766	昭和46年4月10日	9001:2000 (H15年8月13日)	
	shohei21@muse.ocn.ne.jp				
株式会社 新共電気工業	新 垣 勇 誠	〒902-0075	那覇市字国場1183-8		
	(098)855-5589	(098)889-4125	昭和40年5月1日		
	sinkyo@woody.ocn.ne.jp				
株式会社 ゼネラル電設	新 川 秀 盛	〒903-0802	那覇市首里大名町1-126-6		
	(098)887-3012	(098)885-7885	昭和43年12月12日		
	zeneraru@nirai.ne.jp				
株式会社 祖慶電設工業	祖 慶 良 昌	〒901-0152	那覇市小祿3丁目10番地3		
	(098)857-5724	(098)858-2437	昭和53年12月11日	9001:2000 (H17年9月27日)	
	sokei.at@basil.ocn.ne.jp		https://www.sokei.okinawa/		

① 地区名	②会社名	③代表者名	④郵便番号	⑤所在地	
		⑥電話番号	⑦FAX 番号	⑧創業年月日	⑨ISO (取得年月日)
		⑩メールアドレス		⑪ホームページ	

〔南部地区〕	合資会社 第一設備	武 村 健	〒 902-0076	那覇市与儀2-12-25	
		(098)832-9617	(098)832-5766	昭和 41 年 5 月 15 日	
		okuma-ds@m1.cosmos.ne.jp			
	株式会社 太閤建設	浦 崎 家 三	〒 900-0006	那覇市おもろまち4-20-16	
		(098)951-0885	(098)865-2585	昭和 48 年 4 月 5 日	9001:2000 (H14 年 12 月 20 日)
		taiken@nirai.ne.jp		https://taikoukensetu.ti-da.net/	
	大成設備工業 株式会社	狩 俣 吉 信	〒 903-0804	那覇市首里石嶺町4-444-6	
		(098)871-4031	(098)871-4032	昭和 59 年 7 月 2 日	9001:2000 (H14 年 12 月 26 日) 4001:2004 (H28 年 10 月 25 日)
		soumu@taisei47.jp		http://taisei47.jp	
	大和電工 株式会社	宮 里 敏 彦	〒 900-0031	那覇市若狭3丁目45番10号	
		(098)869-4048	(098)869-4041	昭和 42 年 5 月 20 日	
		daidenko@jassmin.ocn.ne.jp			
	有限会社 田端設備工業	田 端 智	〒 901-1302	与那原町字上与那原408-2	
		(098)946-3691	(098)945-4339	昭和 52 年 11 月 15 日	
		tabata_s@r7.dion.ne.jp			
	照屋電気工事 株式会社	上 江 洲 博	〒 903-0804	那覇市首里石嶺町3-32-3	
		(098)886-2256	(098)884-3979	昭和 47 年 4 月 6 日	9001:2000 (H15 年 2 月 27 日) 14001:2004 (H17 年 8 月 5 日)
		teruyadenki@teruyadenkikouji.co.jp		http://www.teruya-denkikouji.jp/	
	株式会社 東部電気土木	神 谷 光 准	〒 901-1302	与那原町字上与那原398	
		(098)945-2043	(098)945-1738	昭和 43 年 12 月 1 日	9001:2000 (H14 年 3 月 29 日)
honsya@tobudenki.co.jp					
株式会社 東洋設備	玉 城 信 六	〒 900-0005	那覇市天久1122		
	(098)868-6831	(098)861-5464	昭和 43 年 9 月 18 日	9001:2000 (H16 年 11 月 16 日)	
	eigyoutoyosetsu.co.jp		http://www.toyosetsu.co.jp/		
桐和空調設備 株式会社	新 垣 光 博	〒 900-0002	那覇市曙1-8-1		
	(098)861-1751	(098)867-0364	昭和 28 年 3 月 10 日	14001:2013 (H25 年 3 月 6 日)	
	mail@dowa-k.co.jp		http://www.dowa-k.co.jp/		
株式会社 永山組	阪 井 邦 雄	〒 900-0001	那覇市港町2-14-7		
	(098)867-3387	(098)867-3332	昭和 23 年 2 月 12 日		
株式会社 那覇電工	比 嘉 幸 宏	〒 900-0031	那覇市若狭3-15-1		
	(098)868-8674	(098)861-1961	昭和 50 年 5 月 15 日	9001:2000 (H14 年 10 月 21 日)	
	enahaden@nahadenkou.co.jp		http://www.nahadenkou.co.jp/		
南光開発 株式会社	玉 城 功 佳	〒 902-0075	那覇市国場1185-6		
	(098)855-7819	(098)855-7829	昭和 63 年 5 月 26 日		
	nanko@lime.ocn.ne.jp				
南西空調設備 株式会社	久 高 将 泰	〒 900-0004	那覇市銘苅1-10-12		
	(098)864-1125	(098)864-1126	昭和 47 年 12 月 11 日	9001:2000 (H15 年 10 月 29 日)	
	nansei@mco.ne.jp				
南西電設 株式会社	親 泊 政 夫	〒 901-2126	浦添市宮城 6-21-5		
	(098)878-3576	(098)878-3847	昭和 49 年 1 月 17 日	9001:2000 (H15 年 7 月 14 日)	
	info@nanseidc.co.jp		http://www.nanseidc.co.jp/		
南部電工 株式会社	石 川 俊 三	〒 901-0305	糸満市西崎町5-6-20		
	(098)994-2607	(098)992-3026	昭和 56 年 7 月 2 日	9001:2000 (H14 年 3 月 28 日)	
	okinawa@nanbudenkou.co.jp		http://www.nanbudenko.co.jp/		
株式会社 西原環境おきなわ	友 野 貴 康	〒 900-0004	那覇市銘苅 2 丁目 5 番 28 号		
	(098)862-8522	(098)861-0698	平成 19 年 4 月 2 日		
日進電気土木 株式会社	川 満 建 助	〒 900-0002	那覇市曙1-6-15		
	(098)863-2784	(098)863-2723	昭和 32 年 5 月 1 日		
	ndk-k@ryucom.ne.jp				

①地区名	②会社名	③代表者名	④郵便番号	⑤所在地	
		⑥電話番号	⑦FAX番号	⑧創業年月日	⑨ISO(取得年月日)
		⑩メールアドレス		⑪ホームページ	

〔南部地区〕	比嘉工業 株式会社	新 里 孝 夫	〒 900-0015	那覇市久茂地2-24-7	
		(098)951-1534	(098)951-0723	昭和 31 年 9 月 1 日	
		info@higa-kogyo.jp		http://www.higa-kogyo.jp/	
	光通信工業 株式会社	島 袋 剛	〒 901-2131	浦添市牧港5-4-10	
		(098)878-5111	(098)870-1092	昭和 45 年 4 月 1 日	
		info-soumu@hikari-t.co.jp		http://www.hikari-t.co.jp/	
	光電気工事 株式会社	金 城 正 司	〒 901-2214	宜野湾市我如古408-1	
		(098)898-4111	(098)897-1299	昭和 28 年 6 月 30 日	9001:2000 (H15 年 10 月 17 日)
		yakuinshitsu@hikari-dk.co.jp		http://www.hikari-dk.co.jp	
	有限会社 日向工業	宜野座 清徳	〒 903-0802	那覇市首里大名町1-346	
		(098)886-2830	(098)946-5420	昭和 60 年 7 月 2 日	
		hyuga@nirai.ne.jp		https://hyugakogyo.com/	
	マエダ電気工事 株式会社	真 栄 田 一 郎	〒 900-0025	那覇市壺川 1-16-11	
		(098)853-9091	(098)853-9093	昭和 38 年 09 月 01 日	
		maedal@denkiya-nol.co.jp		http://www.denkiya-nol.co.jp/	
株式会社 丸石設備	石 原 清 正	〒 901-2101	浦添市西原3-4-14		
	(098)878-2406	(098)876-3370	昭和 49 年 1 月 17 日		
	maruishi@vega.ocn.ne.jp				
有限会社 三崎工業	知 念 秀 明	〒 903-0802	那覇市首里大名1-161-1 (106)		
	(098)876-2056		昭和 57 年 9 月 1 日		
	misakikg@nirai.ne.jp		http://w1.nirai.ne.jp/misakikg/		
合資会社 明光電気	仲 村 彰	〒 900-0025	那覇市壺川1-12-3		
	(098)833-3068	(098)833-1849	昭和 37 年 3 月		
	meikou-denki@nirai.ne.jp				
ヤシマ工業 株式会社	仲 田 一 郎	〒 900-0033	那覇市久米2-16-25		
	(098)863-2191	(098)863-2247	昭和 36 年 5 月 10 日	9001:2008 (H20 年 7 月 1 日) 14001:2004 (H20 年 11 月 10 日)	
	ysmoffice@yashima-kogyo.com		http://www.yashima-kogyo.com/		
株式会社 山川電気	山 川 光 雄	〒 902-0078	那覇市識名 2-15-15 (101 号)		
	(098)987-1420	(098)987-1418	昭和 44 年 4 月 1 日		
	y-soumu@yamadenki.co.jp		http://www.yamadenki.co.jp/		
株式会社 琉球エンジニア	宇 久 村 栄	〒 901-2127	浦添市屋富祖3-33-2		
	(098)877-2146	(098)877-2365	昭和 42 年 4 月 1 日		
琉球通信工事 株式会社	武 廣 保 寿	〒 902-0067	那覇市安里3-4-12		
	(098)867-4111	(098)867-4113	昭和 44 年 6 月 4 日	14001:1996 (H14 年 4 月 12 日) 9001:2000 (H15 年 8 月 29 日)	
	hokama-g@ryutuko.co.jp		http://www.ryutuko.co.jp/		
琉穂建設工業 株式会社	由 浅 太	〒 902-0075	那覇市国場907番地		
	(098)834-2082	(098)870-1774	昭和 54 年 11 月 1 日		
	urasoe@ryusui-k.com		http://www.ryusui-k.com/		
株式会社 和高建設工業	具 志 清	〒 901-0156	那覇市田原4-5-2		
	(098)852-1733	(098)858-0902	昭和 44 年 1 月 1 日	9001:2008 (H24 年 4 月 5 日) 14001:2004 (H24 年 4 月 5 日)	
	wako_gr@yahoo.co.jp		http://www.wako-oki.com/		
株式会社 東江電気工事	東 江 清 隆	〒 904-0204	嘉手納町水釜6-5-18		
	(098)956-2298	(098)956-9588	昭和 49 年 12 月 9 日		
	info@agariendenkikouji.com		http://www.agariendenkikouji.com/		
株式会社 アメニス空調	城 間 淳	〒 904-2174	沖縄市与儀3丁目18-18		
	(098)933-8610	(098)933-8616	平成 2 年 11 月 1 日		
	amenis@cyber.ocn.ne.jp		http://amenis.rdy.jp/		
有限会社 大謝名電工	山 城 克 己	〒 901-2216	宜野湾市字佐真下 40		
	(098)897-4806	(098)897-9630	昭和 42 年 6 月 27 日		

①地区名	②会社名	③代表者名	④郵便番号	⑤所在地	
		⑥電話番号	⑦FAX番号	⑧創業年月日	⑨ISO(取得年月日)
		⑩メールアドレス		⑪ホームページ	
〔中部地区〕	株式会社 おきさん	富 永 進	〒904-0202	嘉手納町字屋良1022	
		(098)956-2288	(098)956-8893	昭和28年7月28日	
		kouji@okisan.co.jp		https://www.okisan1953.jp/company.php	
	株式会社 沖縄エンジニア	仲本 賢一郎	〒901-2203	宜野湾市野嵩2丁目1番1号	
		(098)892-0100	(098)892-0800	平成5年10月7日	
		soumu02@oki-engineer.com		http://www.oki-engineer.com	
	株式会社 機電工業	新城 昌人	〒901-2223	宜野湾市大山7-3-19	
		(098)898-6866	(098)897-6821	昭和55年5月6日	
		kiden@h5.dion.ne.jp			
	株式会社 宜野湾電設	仲村 明	〒901-2205	宜野湾市赤道2-20-2	
		(098)892-4303	(098)892-4388	昭和46年10月	9001:2000 (H14年10月2日)
		soumubu@ginowandensetsu.com			
	具志堅設備 株式会社	具志堅 清	〒904-2245	うるま市字赤道109番地1	
		(098)946-8620	(098)946-8621	昭和56年4月1日	
		gushiken-somu-g@isp.okinawa.jp			
	有限会社 クラウン工業	荒海 宣雄	〒904-2165	沖縄市宮里2丁目22-22	
		(098)939-4343	(098)939-4345	昭和50年7月23日	9001:2000 (H15年12月26日)
		kuraun@ii-okinawa.ne.jp		http://www.ii-okinawa.ne.jp/people/kuraun/index.html	
三協電設 株式会社	大城 政明	〒904-2174	沖縄市字与儀1210		
	(098)932-2315	(098)932-7711	昭和52年7月27日		
	sankyo-d@arion.ocn.ne.jp				
三建設備 株式会社	宮里 真由美	〒904-0035	沖縄市南桃原4-33-3		
	(098)932-3629	(098)932-6514	昭和47年4月20日	9001:2000 (H15年12月24日)	
	sanken-s@gray.plala.or.jp		https://www.sankensetsubi.com/		
有限会社 三工電設	下地 健一	〒901-2221	宜野湾市伊佐三丁目9番7号		
	(098)890-7150	(098)890-7151	昭和50年7月22日		
	skd@nirai.ne.jp				
重信電気工事 株式会社	長嶺 禎	〒904-0012	沖縄市安慶田1-24-31		
	(098)937-2534	(098)937-7951	昭和35年6月1日		
	sdmail@shigenobu.co.jp		http://www.shigenobu.co.jp/		
有限会社 真栄工業	真栄城 兼宜	〒904-0105	北谷町字吉原271-1		
	(098)936-1911	(098)936-2047	昭和51年6月1日	9001:2000 (H15年12月18日)	
	sin-ei-t@ryucom.ne.jp				
株式会社 真和電工	池宮 拓治	〒904-2233	うるま市字豊原578-1		
	(098)974-0202	(098)974-0627	昭和56年6月1日	9001:2000 (H17年11月16日)	
	shinwa-d@smile.ocn.ne.jp				
中部電水工事 株式会社	仲村 千博	〒901-2201	宜野湾市新城1-4-15		
	(098)988-1291	(098)893-2527	昭和54年1月24日		
	h-chuden@mco.ne.jp				
有限会社 津城電気工事	呉屋 賢	〒901-2413	中城村字津覇545		
	(098)895-4416	(098)895-2936	昭和54年10月20日		
株式会社 テクノ工業	下地 稔	〒904-2161	沖縄市古謝3-26-11		
	(098)938-0262	(098)938-0166	平成2年8月10日	9001:2008 (H22年6月09日) 14002008 (H22年6月09日)	
	techno@tune.ocn.ne.jp		http://www.technokogyo-okinawa.com/		
デルタ電気工業 株式会社	金城 保	〒901-2214	宜野湾市我如古2-36-15		
	(098)897-0513	(098)898-6561	昭和44年7月1日	9001:2000 (H15年8月19日)	
	info@deltaoki.net				
東洋電気工事 株式会社	柴引 健	〒904-2165	沖縄市宮里3-8-37		
	(098)937-4445	(098)937-4777	昭和41年7月1日	9001:2000 (H14年7月31日)	
	toyo@tydenki.com		http://www.tydenki.net/		

①地区名	②会社名	③代表者名	④郵便番号	⑤所在地	
		⑥電話番号	⑦FAX番号	⑧創業年月日	⑨ISO(取得年月日)
		⑩メールアドレス		⑪ホームページ	
〔中部地区〕	合資会社 中江電気建設	中 江 園 子	〒 904-2221	うるま市字平良川149番地	
		(098)973-3380	(098)973-2770	昭和 31 年 4 月 1 日	
		info@naka-eki.co.jp			
	株式会社 日本電設	下 地 晶	〒 901-2226	宜野湾市嘉数2-12-1	
		(098)897-4444	(098)897-1976	昭和 47 年 5 月 8 日	
		nichiden@thcia.ocn.ne.jp			
	株式会社 比謝川電気	村 山 博 子	〒 904-0203	嘉手納町字嘉手納284	
(098)956-2253		(098)956-7904	昭和 37 年 6 月 7 日		
hiden-ho@jeans.ocn.ne.jp		https://www.hijagawadenki.com/			
不二宮工業 株式会社	宮 城 剛	〒 901-2203	宜野湾市野嵩2丁目2-7		
	(098)893-0446	(098)935-5771	昭和 45 年 10 月 1 日		
	f-k@fujimiya-k.co.jp	https://fujimiya-k.jp/			
有限会社 ヤマウチ設備	山 内 聰	〒 901-2314	北中城村字大城440-1		
	(098)935-4768	(098)935-2334	昭和 61 年 11 月 14 日	9001:2000 (H16 年 10 月 20 日)	
	yama001@m1.cosmos.ne.jp				
株式会社 琉建工業	渡 口 彦 武	〒 904-0203	嘉手納町字嘉手納479-4		
	(098)956-8860	(098)956-8961	昭和 50 年 2 月 21 日		
	office@ryuken-kogyo.co.jp	https://www.ryuken-kogyo.co.jp/			
ワールド電気産業 有限会社	中 江 太 郎	〒 904-0203	嘉手納町字嘉手納 289 -1F		
	(098)956-0008	(098)975-6178	平成 7 年 2 月 22 日		
〔北部地区〕	有限会社 上宏工業	外 間 宏 正	〒 905-0411	今帰仁村字天底86	
		(0980)56-2999	(0980)56-4857	昭和 63 年 10 月 11 日	9001:2000 (H16 年 11 月 7 日)
		uehiro@oregano.ocn.ne.jp			
株式会社 名護電水センター	岸 本 稲 子	〒 905-0017	名護市大中1-18-26		
	(0980)52-2813	(0980)53-6994	昭和 43 年 9 月 1 日	9001:2000 (H16 年 10 月 18 日)	
有限会社 宮里電気	宮 里 徳 彦	〒 905-1147	名護市字田井等391		
	(0980)58-1437	(0980)58-2330	昭和 47 年 4 月		
〔宮古地区〕	株式会社 朝日建設工業	狩 俣 政 吉	〒 906-0007	宮古島市平良字東仲宗根821-10	
		(0980)72-7636	(0980)73-4378	昭和 49 年 5 月 31 日	
	株式会社 川田電設産業	渡 真 利 剛	〒 906-0012	宮古島市平良字西里1332-7	
		(0980)72-9793	(0980)72-1874	昭和 47 年 3 月 25 日	14001:1996 (H15 年 12 月 09 日)
	有限会社 久貝電設土木	久 貝 博 義	〒 906-0506	宮古島市伊良部字長浜 190-1	
		(0980)78-3549	(0980)78-5436	昭和 42 年 10 月	
		hk-denki@miyako-ma.jp			
	株式会社 下崎工事社	狩 俣 榮 吉	〒 906-0007	宮古島市平良字東仲宗根496-18	
		(0980)72-8601	(0980)72-8602	昭和 40 年 5 月 10 日	
株式会社 パイオニア	高 里 恵 子	〒 906-0015	宮古島市平良字久貝819-11		
	(0980)72-1526	(0980)72-8388	昭和 54 年 9 月	14001:1996 (H15 年 12 月 09 日)	
	m.paionia@titan.ocn.ne.jp				
有限会社 松宮開発	根 間 松 造	〒 906-0013	宮古島市平良字下里1338-3		
	(0980)73-0391	(0980)73-9080	昭和 56 年 4 月 1 日		
	matsumiya@eagle.ocn.ne.jp				
株式会社 丸秀	伊 良 皆 榮	〒 906-0007	宮古島市平良字東仲宗根350		
	(0980)72-3396	(0980)72-9200	昭和 44 年 4 月 1 日		
	maruhide@mocha.ocn.ne.jp				
三成技建 株式会社	平 良 玄 文	〒 906-0012	宮古島市平良字西里895-3		
	(0980)73-1995	(0980)72-6215	昭和 50 年 2 月 21 日		
	minase@m1.cosmos.ne.jp				

①地区名	②会社名	③代表者名	④郵便番号	⑤所在地	
		⑥電話番号	⑦FAX番号	⑧創業年月日	⑨ISO(取得年月日)
		⑩メールアドレス		⑪ホームページ	

〔宮古地区〕	有限会社 宮古電水土木	砂川 一 範 〒906-0015	宮古島市平良字久員1060-7
		(0980)73-2651 (0980)72-1237	昭和49年
		densui@miyako-net.ne.jp	
〔八重山地区〕	有限会社 吉田産業	上里 明 通 〒906-0012	宮古島市平良字西里1331-16
		(0980)72-1661 (0980)72-4086	昭和50年1月1日
		yosidas1@ruby.ocn.ne.jp	http://www.yoshidasangyou.com/
〔八重山地区〕	株式会社 共和	大底 京子 〒907-0002	石垣市真栄里307番地の1
		(0980)82-2283 (0980)82-4765	昭和43年10月1日
		kyowa@woody.ocn.ne.jp	http://i-kyowa.com/
〔八重山地区〕	株式会社 佐久本商会	佐久本 達 〒907-0014	石垣市新栄町50-5
		(0980)82-5859 (0980)82-6141	昭和40年6月10日
〔八重山地区〕	株式会社 三光電設	粟盛 卓 〒907-0003	石垣市字平得212
		(0980)82-3836 (0980)83-2047	昭和46年9月11日
〔八重山地区〕	株式会社 紫電舎	新城 永一郎 〒907-0002	石垣市字真栄里375-8
		(0980)82-4811 (0980)83-1409	昭和47年2月11日
		siden1@ceres.ocn.ne.jp	
〔八重山地区〕	有限会社 昭電工業	砂川 一 晃 〒907-0023	石垣市字石垣1733-15
		(0980)82-7697 (0980)83-8908	平成6年12月6日
〔八重山地区〕	株式会社 新生	生盛 栄 治 〒907-0003	石垣市字平得90-7
		(0980)82-3938 (0980)82-1852	昭和52年12月20日
		sinsei1@io.ocn.ne.jp	
〔八重山地区〕	株式会社 砂盛工業	砂盛 盛 栄 〒907-0014	石垣市新栄町71-3
		(0980)82-1125 (0980)82-8731	昭和54年5月
		sunamori@lime.ocn.ne.jp	
〔八重山地区〕	有限会社 東洋工業	後上里 洋一 〒907-0022	石垣市字大川1367-1
		(0980)82-8289 (0980)82-8241	昭和57年11月29日
〔八重山地区〕	有限会社 仲野電設	仲野 雅 春 〒907-0023	石垣市字石垣731-12
		(0980)-83-9657 (0980)-83-9636	平成10年6月15日
		inakano-d@axel.ocn.ne.jp	
〔八重山地区〕	株式会社 南西工業	山 田 修 〒907-0002	石垣市真栄里245-7
		(0980)82-2716 (0980)82-6469	昭和47年5月15日
〔八重山地区〕	株式会社 日建興業	後上里 悟 〒907-0024	石垣市字新川2460-16
		(0980)82-9562 (0980)83-2959	昭和37年6月26日
〔八重山地区〕	株式会社 八電工	嵩原 督 〒907-0004	石垣市字登野城1004
		(0980)82-2825 (0980)83-0008	昭和46年1月26日
		yaedenko@galaxy.ocn.ne.jp	

会員名簿《賛助会員》

〔賛助会員〕	株式会社 アサヒ	福重 勉 〒900-0012	那覇市泊2丁目1番地11
		(098)862-8111 (098)863-3044	昭和45年4月1日
			http://www.kkasahi.co.jp/
〔賛助会員〕	株式会社 安謝鋳物商事	仲宗根 重人 〒901-2104	浦添市当山1-3-8
		(098)877-7880 (098)876-4537	昭和48年10月30日
〔賛助会員〕	沖縄環境企画 株式会社	大城 安世 〒902-0074	那覇市字仲井真107
		(098)831-9939 (098)947-3111	昭和57年8月27日
		o_kikaku@dl.dion.ne.jp	

①地区名	②会社名	③代表者名	④郵便番号	⑤所在地	
		⑥電話番号	⑦FAX番号	⑧創業年月日	⑨ISO(取得年月日)
		⑩メールアドレス		⑪ホームページ	
〔賛助会員〕	沖縄ガス 株式会社	我那覇 力蔵	〒900-8605	那覇市西3-13-2	
		(098)863-7730	(098)863-7748	昭和33年7月22日	
		honsya@okinawagas.co.jp		http://www.okinawagas.co.jp/	
	株式会社 沖縄多久パイプ プレファブ加工センター	百武 新一	〒904-2234	うるま市字州崎7番地27	
		(098)921-0571	(098)921-0573	平成20年11月6日	
		otp@okinawa-tak.co.jp		http://www.okinawa-tak.co.jp/	
	沖縄電力 株式会社	大嶺 満	〒901-2602	浦添市牧港5-2-1	
		(098)877-2341	(098)878-3842	昭和47年5月15日	
	沖縄ニッタン 株式会社	山里 秀夫	〒900-0001	那覇市港町2-14-4	
		(098)861-1764	(098)861-1767	昭和53年7月28日	
		onksakai@southernx.ne.jp			
	沖縄三菱電機販売 株式会社	肥後 通人	〒901-2223	宜野湾市大山7-12-1	
		(098)898-1111	(098)898-0303	昭和44年2月10日	9001:2000 (H16年1月27日)
		miyagi-akira@oki.mellife.co.jp			
	株式会社 共和電気	平敷 信行	〒900-0012	那覇市泊1丁目12番地12	
		(098)987-6235	(098)987-6236	昭和41年8月2日	
		h09@kyowa-oki.jp			
	合資会社 金城商会	金城 憲一郎	〒901-0142	那覇市字鏡水683-2	
		(098)857-8800	(098)858-7078	昭和27年1月30日	
株式会社 金城電気商会	金城 寛	〒900-0012	那覇市泊1-6-7		
	(098)867-3166	(098)867-3928	昭和28年4月		
	nds@kinjo.co.jp		https://www.kds.okinawa/		
新光産業 株式会社	新里 正志	〒900-0036	那覇市西3丁目13番57号		
	(098)863-0803	(098)-863-5992	昭和51年9月14日		
			http://www.shinkousangyou.jp		
株式会社 大成	吉田 直樹	〒901-1203	南城市大里字大城538-8		
	(098)946-8383	(098)946-8385	昭和55年10月20日		
			http://taisei.okinawa/		
有限会社 東洋商会	能勢 平一郎	〒900-0036	那覇市西2-8-1		
	(098)861-1040	(098)868-9801	昭和37年11月12日		
長嶺電機 株式会社	長嶺 義貢	〒901-2134	浦添市字港川512-28		
	(098)878-2121	(098)878-7222	昭和41年3月5日		
	ndc_ei@hotmail.com				
光電気産業 株式会社	與那嶺 政宏	〒901-2131	浦添市牧港5-4-10 光牧港 BLD		
	(098)877-5211	098-878-5215	昭和45年10月1日		
福山建設 株式会社	湧川 博正	〒901-2131	浦添市牧港四丁目14番17号(福山商事ビル3F)		
	(098)943-6671	(098)943-6672	令和4年4月1日		
	katsuo.t@fukukencorp.jp				
マル中産業 株式会社	根本 有二郎	〒900-0002	那覇市曙2-25-24		
	(098)861-1661	(098)863-3514	昭和39年12月8日		
	marui@oki-maruisangyou.co.jp		http://www.oki-maruisangyou.co.jp/		
株式会社 丸福	狩俣 康成	〒901-2122	浦添市勢理客3-3-13		
	(098)878-8412	(098)876-5776	昭和25年4月1日		
株式会社 ゆにてつくす	石原 昌司	〒903-0116	西原町字幸地1081		
	(098)944-6608	(098)944-6609	昭和57年2月22日		
	info@oki-unitex.jp		http://www.unitex.okinawa		

事務局日誌

令和4年8月～令和5年1月迄

【8月】

- 2日(火)・定例執行部会
・建設産業ビジョン推進団体会議(宜保)
- 3日(水)・青年部幹事会
- 4日(木)・沖縄総合事務局との意見交換会
- 5日(金)・九州経済連合会「沖縄連携フォーラム」
- 9日(火)・定例執行部会 ・第3回理事会
- 17日(水)・ゆいまーる献血
- 18日(木)・国土交通大臣表彰受賞報告 県土建部長表敬
・第644回電管グリーン(中止)
- 22日(月)・執行部会 県知事表彰、土建部長表彰伝達式
・第2回政策委員会
- 23日(火)第1回担い手確保・育成委員会
- 25日(木)・沖縄電気安全・使用合理化委員会 選定委員会(松島)
- 26日(金)・アサヒフェア
- 30日(火)・工業高校担当教諭との意見交換会

【9月】

- 5日(月)・定例執行部会
- 12日(月)・JW-CAD講座開始 9日間
- 14日(水)・(一社)日本空調衛生工事業協会理事会(仲田)
- 15日(木)・(一社)日本電設工業協会理事会(松島)
・第645回電管グリーン
- 20日(火)・定例執行部会
・定期検査報告関係団体連絡会議(中村・浜元)
- 21日(水)・(一社)日空衛全国会議 アートホテル旭川(旭川市)
- 26日(月)・建設産業ビジョンしまたて協会ヒヤリング(宜保)
・青年部幹事会
- 28日(水)・第2回安全対策委員会
・沖縄建設新聞取締役会(松島)

【10月】

- 3日(月)・定例執行部会

- 4日(火)・建設雇用改善事業推進会議(松島・宜保)
・第2回運営・広報委員会
- 5日(水)・労務費調査事前説明会
- 7日(金)・電管協 平和祈念公園ボランティア清掃(平和祈念公園)
- 11日(火)・定例執行部会 ・第4回理事会
- 13日(木)・沖縄県産業安全衛生大会 沖縄労働局長表彰式(松島)
・(一社)日本電設工業協会会員大会(宜保)
- 14日(金)・第8回青年部チャリティゴルフ大会
- 17日(月)・定例執行部会
- 20日(木)・第646回電管グリーン
・日空衛全国事務局代表者会議(知念)
・昇降機実務担当職員研修会(中村・浜元)
- 21日(金)・JIA 建築家大会沖縄レセプションパーティー(松島)
- 24日(月)・沖縄県との意見交換会
- 27日(木)・沖縄労働局長表敬訪問(松島・宜保)
・沖縄産業ビジョン第2回実施団体会議(宜保)
- 28日(金)・青年部幹事会

【11月】

- 7日(月)・定例執行部会
- 10日(木)・令和4年春・秋の叙勲等合同祝賀会会議(宜保)
- 11日(金)・沖縄県総合運動公園清掃ボランティア(中・北部地区)
- 15日(火)・沖縄県職業能力開発協会役員会(松島)
・青年部チャリティゴルフ大会寄付金贈呈式
- 16日(水)・(一社)日本空調衛生工事業協会理事会(仲田)
・沖縄建設新聞取締役会(松島)
- 17日(木)・第647回電管グリーン
・日本電気協会第2回選定委員会(松島)
- 18日(金)・安全対策委員会
- 21日(月)・執行部会
- 24日(木)・沖縄建設新聞株主総会(松島)
- 26日(土)・設備士資格検定試験(空調)(宜保、知念)
- 27日(日)・設備士資格検定試験(衛生)(宜保、知念)
- 28日(月)・令和4年度秋の叙勲伝達式 金城稔氏
11:00～ 県土建部長室

【12月】

- 5日(月)・定例執行部会 執行部会、事務局忘年会
6日(火)・職業講話 南部工業高校 (松島・山川・事務局)
8日(木)・青年部忘年会
9日(金)・沖縄防衛局調達部長 会長対談
12日(月)・叙勲・褒章合同祝賀会 金城稔氏
13日(火)・定例執行部会 第5回理事会
14日(水)・那覇市長を表敬訪問
15日(木)・第648回電管グリーン
16日(金)・リコージャパンDX担当者来会
19日(月)・定例執行部会
・災害支援協定情報伝達訓練
20日(火)・安全パトロール 那覇・南部地区(宇栄原市 管住宅)
21日(水)・安全衛生大会
22日(木)・沖縄総合事務局次長を表敬訪問
28日(水) 仕事納め

・令和5年 経済団体合同新年会(宜保)

- 5日(木)・(一社)沖縄県建設業協会新年会(宜保)
10日(火)・新年挨拶回り 県・那覇市
11日(水)・新年挨拶回り 沖縄防衛局・沖総局
16日(月)・空衛学会とのZOOM会議(知念)
18日(火)・青年部幹事会
・(一社)日本空調衛生工事業協会理事会(仲田)
・第3回電気安全幹事会(宜保)
19日(木)・第649回電管グリーン
23日(月)・執行部会
25日(水)・電管協新年賀詞交歓会
26日(木)・リコージャパンとの打ち合わせ(宜保・知念)
・新真和志複合施設準備室との打ち合わせ(宜保・知念)
27日(金)・株タマキ訪問(宜保・知念)

【1月】

- 4日(水)・仕事始め
・那覇市新年祝賀名刺交換会 15:00 ロワジュールホテル(宜保)

お詫びと訂正

会報79号7ページに掲載の優秀従業員(永年勤続)会長表彰受賞者の会社名に誤りがありました。正しくは 崎山 英寿(株)沖電工(10年) 比嘉 玲博(株)沖電工(10年)です。訂正してお詫び申し上げます。

(株)沖縄建設新聞編集部(囑託)

電管協会報

令和5年(2023)1月31日発行 第80号

運営・広報委員会

委員長 田端 智

発行所／(一社)沖縄県電気管工事業協会
発行人／松島 寛行

副委員長 上江洲 博 委員 石原 清正
委員 仲原 泉 委員 砂川 一 晃
専務理事 宜保 勝 事務局 知念 徹

〒900-0036 沖縄県那覇市西3-4-5
電話 098-868-8400 FAX 098-868-8224

囑託 (株)沖縄建設新聞編集部

編集協力／(株)沖縄建設新聞 〒900-0012 那覇市泊3-5-6
電話(098)867-1290 / FAX(098)868-1275

印刷／(同)精印堂印刷
電話(098)832-1311

電気の子メーターをご使用の皆様へ



電気の子メーターは

有効期限があります。**検定ラベル・検定票**を確認してください。

検定※1に合格したもの

検定証
旧(平成28年3月まで) 現行(平成28年4月以降)

有効期限
平成38年3月末です。 表示はありません。

検定ラベル(有効期限は、和暦又は西暦で表示されています。)

旧 現行

※1 日本電気計器検定所が行います。



単独計器

自主検査※2に合格したもの

基準適合ラベル 封印キャップ
旧 現行

※2 指定製造事業者が行います。

変成器付計器の有効期限は検定票で表示しています。

検定証印
旧 現行

検定票(有効期限は、和暦又は西暦で表示されています。)

有効期限
左側「平成37年7月末」、右側「2029年7月末」の表示



変成器付計器

子メーター 電力メーター
管理人側が 電力会社が
検定又は自主検査を 検定又は自主検査を
受けて取り付けます。 受けて取り付けます。

検定票
ファイバー製(検定番号)
黄銅製(合番号)

変成器付計器の場合、小判形のファイバー製(検定番号の刻印)と黄銅製(合番号の刻印)の2種類の検定票が付けられています。

- ・ファイバー製 有効期限は、和暦(2桁)又は西暦(4桁)表示で 茶色:7年 灰色:5年
- ・黄銅製

表面 ○ 沖 37 7 有効期限 上側「平成37年7月末」の表示
○ 2029 7 下側「2029年7月末」の表示

裏面 ○ 沖 01234 検定番号が刻印されています。 初回検定時は、検定番号と合番号は同じです。 ※有効期限ではありません。

表面 ○ 沖 01234 計器と変成器の組み合わせ番号

裏面 ○ 沖 30 7 検査合格年月 上側「平成30年7月」の表示
○ 2022 7 下側「2022年7月」の表示

※平成31年以降の和暦の有効期限表示は、改元前の和暦に対応する西暦に読み替えてください。

証明用電気計器(子メーター)は、公的機関を含むビル内のテナント、アパート、貸ビル、寮、社宅等で、電気料金の配分証明に用いられるものの他、太陽光発電・風力発電等に使用されている売電用のメーターも対象です。

☆検定に合格し、有効期限内のメーターでないと使用できません。(計量法第16条)

☆国、都道府県知事又は特定市町村の長の立入検査等があります。(計量法第148条)

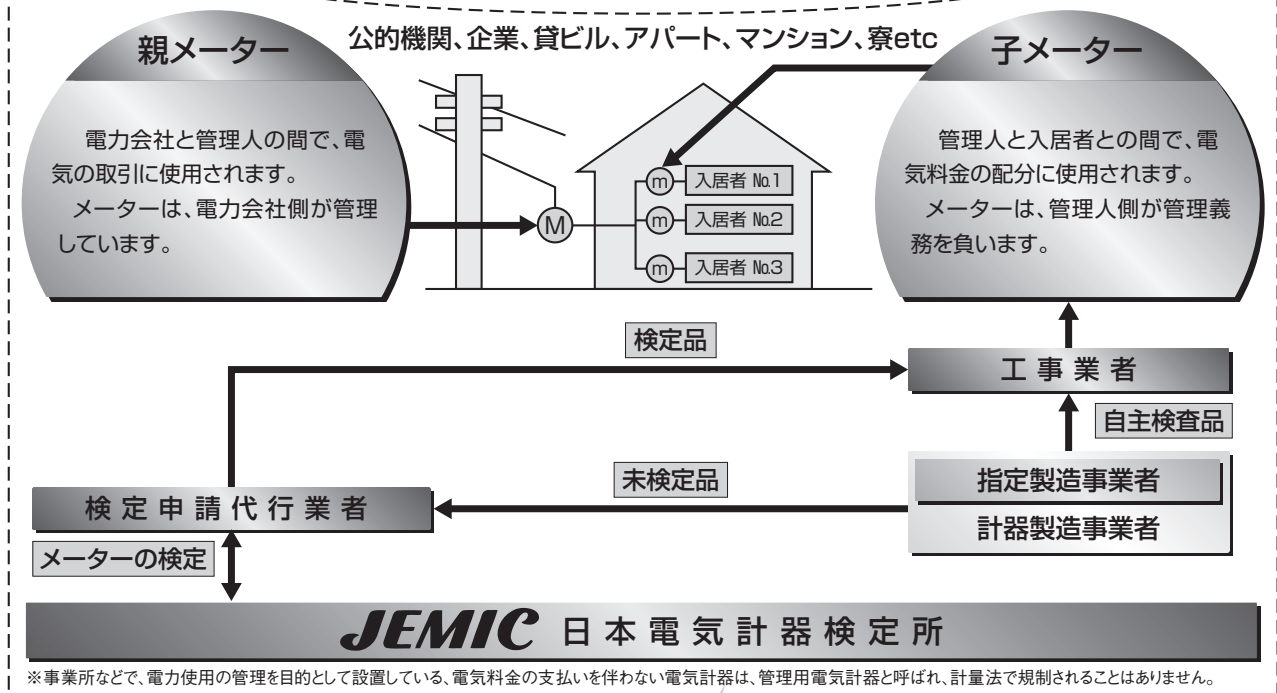
※子メーターの検定有効期限確認のための立入検査は行政機関(沖縄県計量検定所、那覇市市民文化都市民生活安全課)自身によって行われます。

※民間その他の機関が経済産業省や日本電気計器検定所の指導や委託等を受けて調査や立入検査を行うことはありません。

子メーターの検定を受けるには、受検代行を行っている修理業者をご利用になると便利です。子メーターの取替えには、現在使っているメーターを、修理し使用する場合、検定済計器と交換して使用する場合があります。

ご質問等がございましたら、内容ごとに裏面の「お問い合わせ先一覧」をご参照の上、ご相談ください。

証明用電気計器の流れ



証明用電気計器(子メーター)に関するQ&A

Q 有効期限は、どこを見ればわかりますか？

A 変成器とともに使用しない電気メーターは検定ラベルで表示し、変成器とともに使用する電気メーターは検定票に表示されています。

(1) 検定ラベルで表示してある場合

電気メーターのガラスカバーの正面に貼付された直径2cmくらいの白地のラベルに黒の数字で表示されています。有効期間は、定格電流が30、120、200、250A及び電子式20、60Aの計器が10年、機械式20、60Aの計器が7年です。

(2) 検定票で表示してある場合

電気メーターの封印ネジに取付けられているファイバー票を検定票といい、この票に数字で刻印されています。有効期限の年は和暦(2桁)又は西暦(4桁)で表示され、電子式計器は7年、機械式は5年です。又、定格電圧が300V以下で定格一次電流が120A以下の変成器とともに使用されるものは7年です。

Q 子メーターを違反して使用した場合、罰則はありますか？

A 計量法第172条では「6カ月以下の懲役、若しくは50万円以下の罰金に処し、またはこれを併科する」となっています。こうした規定により、親メーター(取引用電気計器)と同様に子メーターも検定に合格した有効期限内のものでなければ使用できません。目的とするところは、電力会社の取引用電気計器と同様に「公平の原則」に立って、当事者間のトラブルを無くすことにあります。

※計量法では指定製造事業者が型式承認を取得した計器を製造したときは自主検査をもって検定に代えることを認めています。従って指定製造事業者の自主検査品については、「検査」を「自主検査」、「検定証印」を「基準適合証印」と読み替えます。

《お問い合わせ先一覧》

- 電気メーターに関する計量法については…… 内閣府 沖縄総合事務局 経済産業部 エネルギー・燃料課 ☎098(866)1759
- 検定については…… 日本電気計器検定所 沖縄支社 ☎098(934)1491
- 検定申請等のご相談については…… 沖縄電機工業株式会社 ☎098(929)1255
- メーターの取替等工事については…… 沖縄県電気工事業工業組合 ☎098(943)0452
- 電気メーターの取扱いメーカーは…… 大崎電気工業株式会社 営業本部 沖縄営業所 ☎098(832)7406
- …………… 東光東芝メーターシステムズ株式会社 九州・沖縄エリア ☎092(735)3040
- …………… 富士電機株式会社 沖縄支社 ☎098(862)8625
- …………… 三菱電機株式会社 九州支社 ☎092(721)2243

[無断転載禁止]



OKIDENKO

信頼と技術で 快適な社会づくりに貢献する

私たちの培ってきた信頼と技術で、
このふるさとを豊かにしたい。
暮らしの礎となる様々な工事を通じ、社会を支える。
これからも沖縄の未来のために貢献できる
企業を目指します。



photo:FOTOTECA

建築・電気・機械設備工事



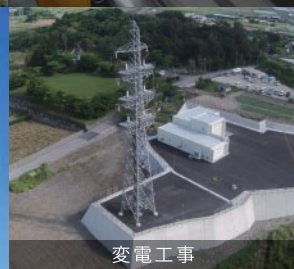
建築工事



モノレール保守点検



通信基地局建設工事



変電工事



配電工事

総合建設業

株式会社 沖電工

〒900-0025 沖縄県那覇市壺川 2-11-11
TEL : 098-835-9888 FAX : 098-835-3627



座間味博物展示施設



恩納村リゾートホテル



中部協同病院



那覇市内ホテル



那覇市内マンション



那覇市立高良小学校



那覇市内ホテル



KIRARI DENSETSU

株式会社 きらり電設

21世紀のエコロジーを創造する企業

